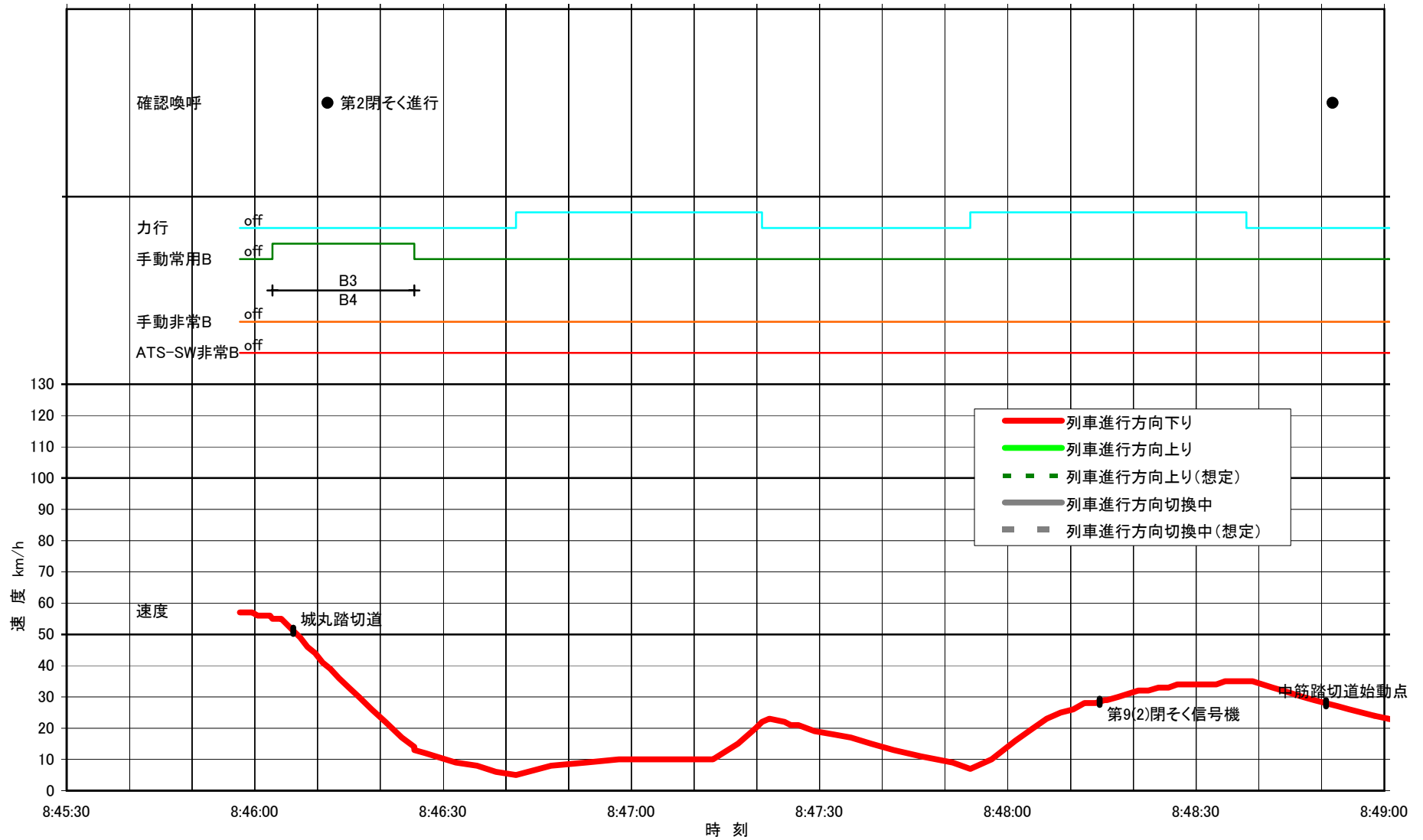
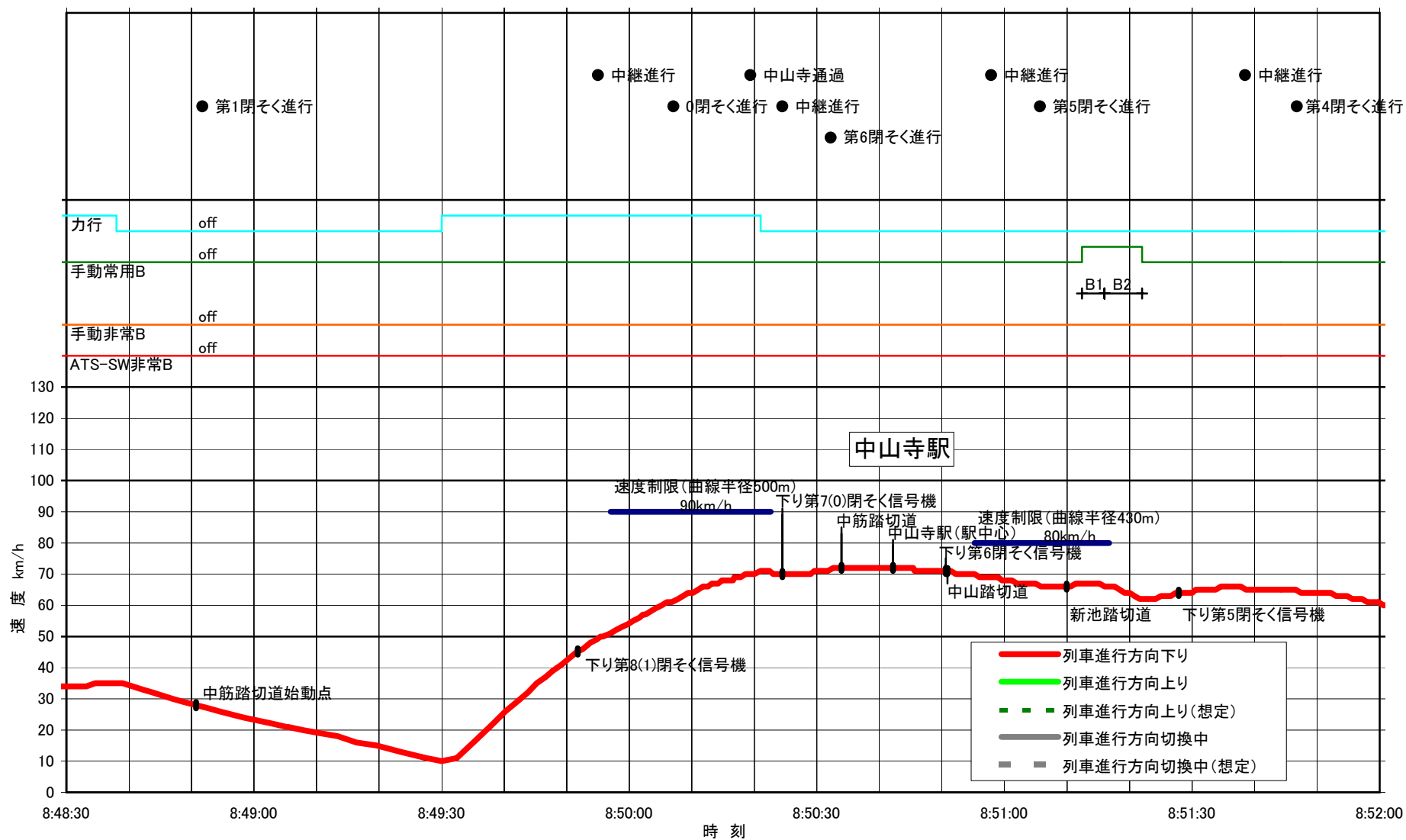


付図19 運行の経過（時刻軸） 1 / 11

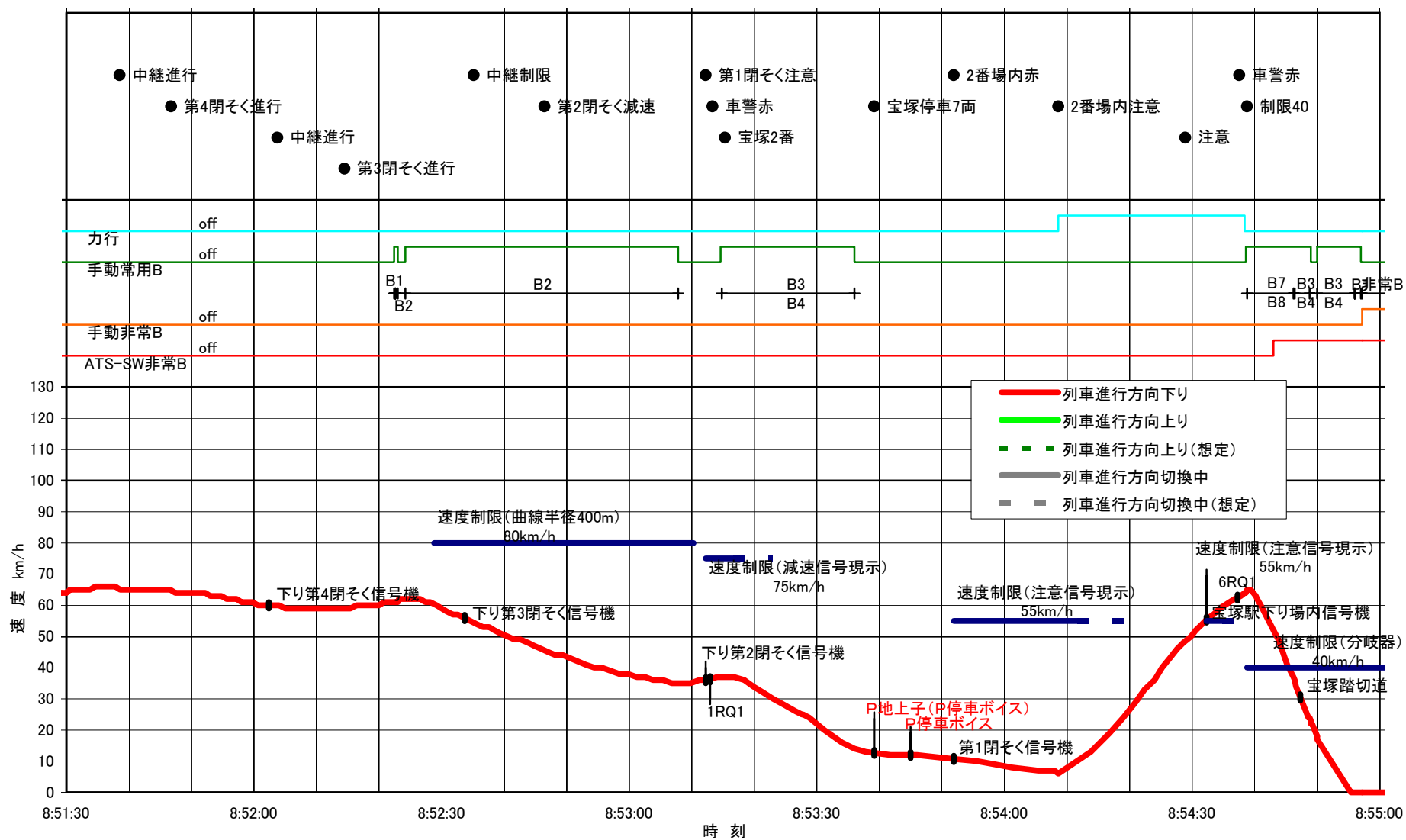


※ 確認喚呼は本件運転士が実際に行った記録が存在しないため、「動作」に定められたもののうち主なものを記載している(以下同じ)

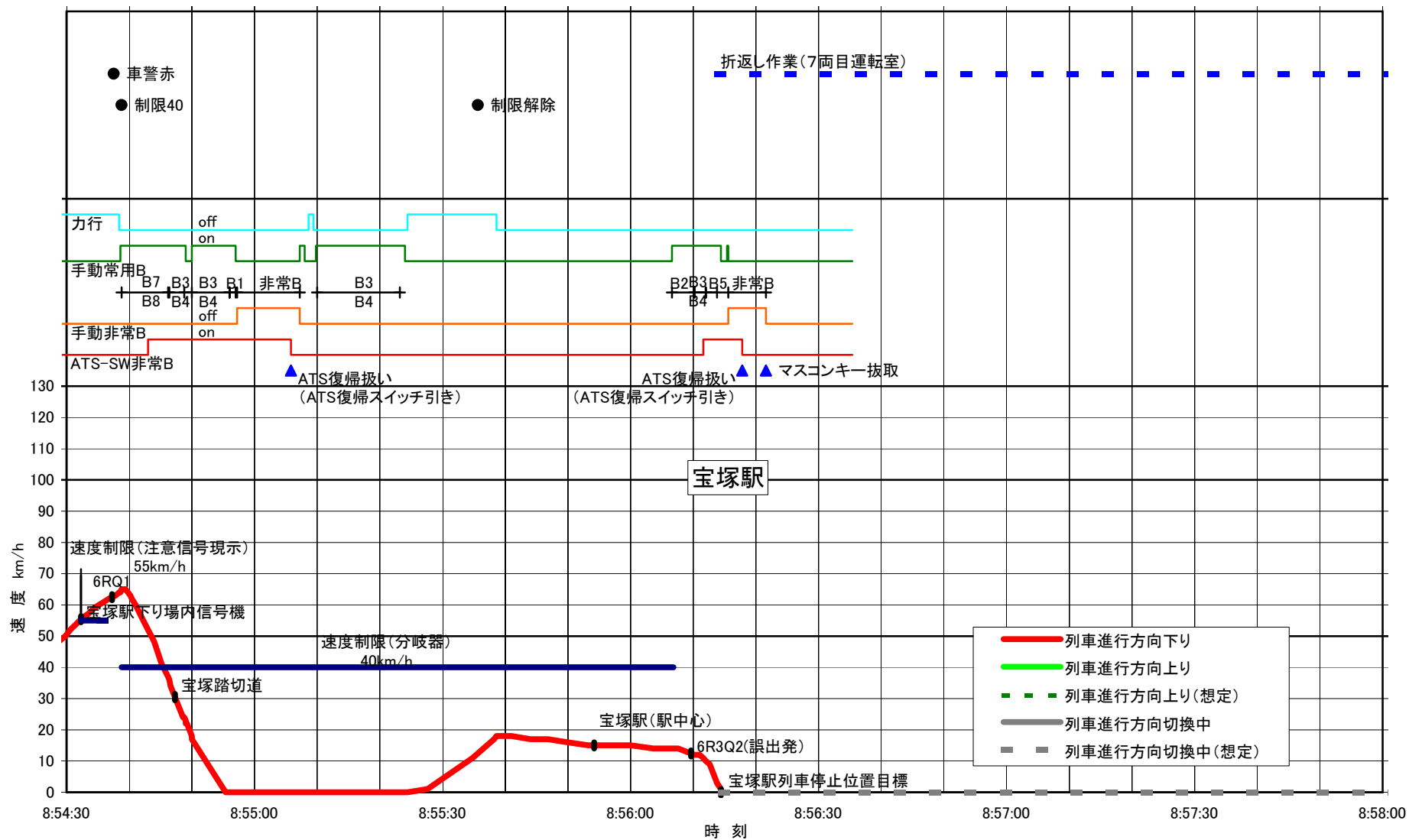
付図 1 9 運行の経過 (時刻軸) 2 / 1 1



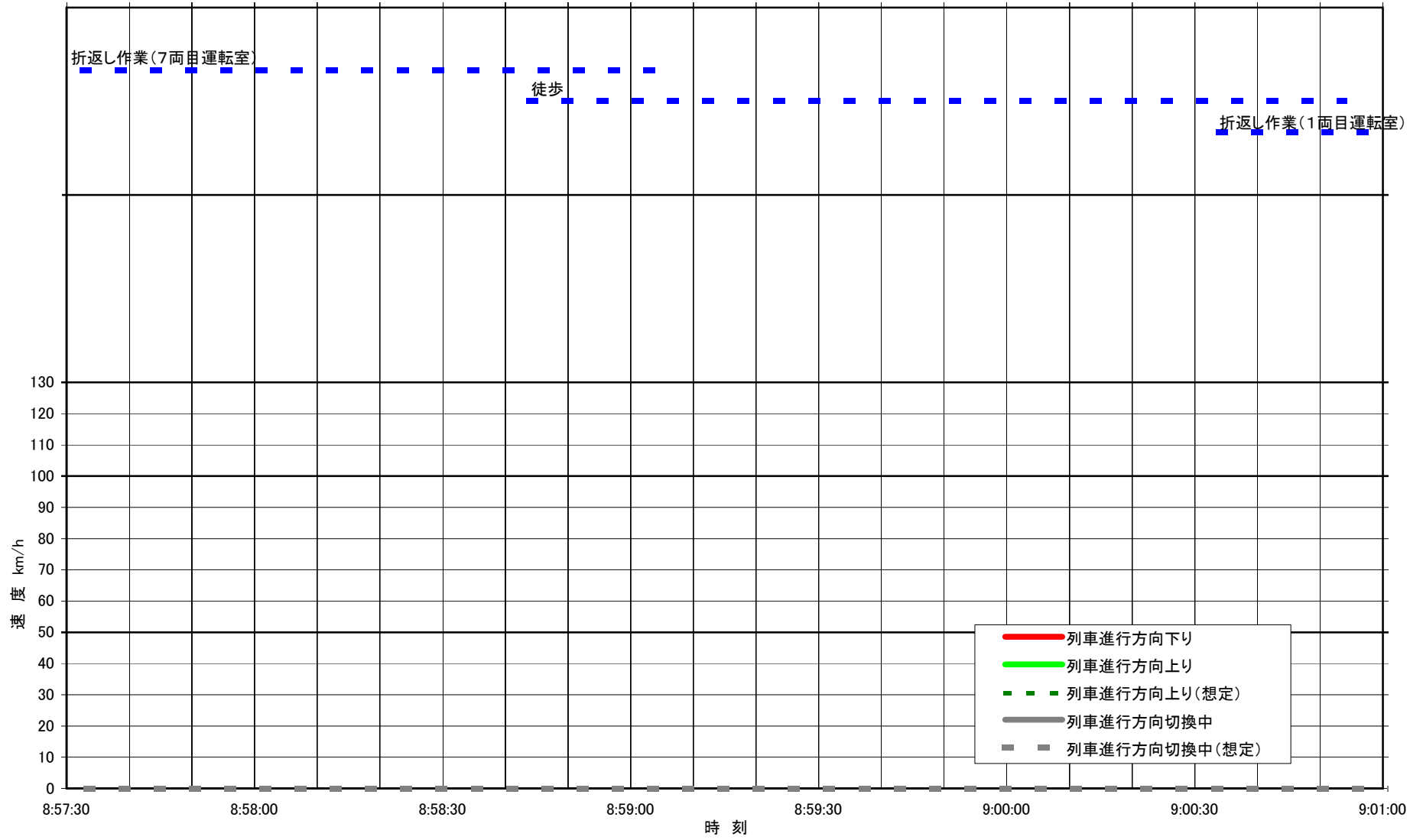
付図 1 9 運行の経過 (時刻軸) 3 / 1 1



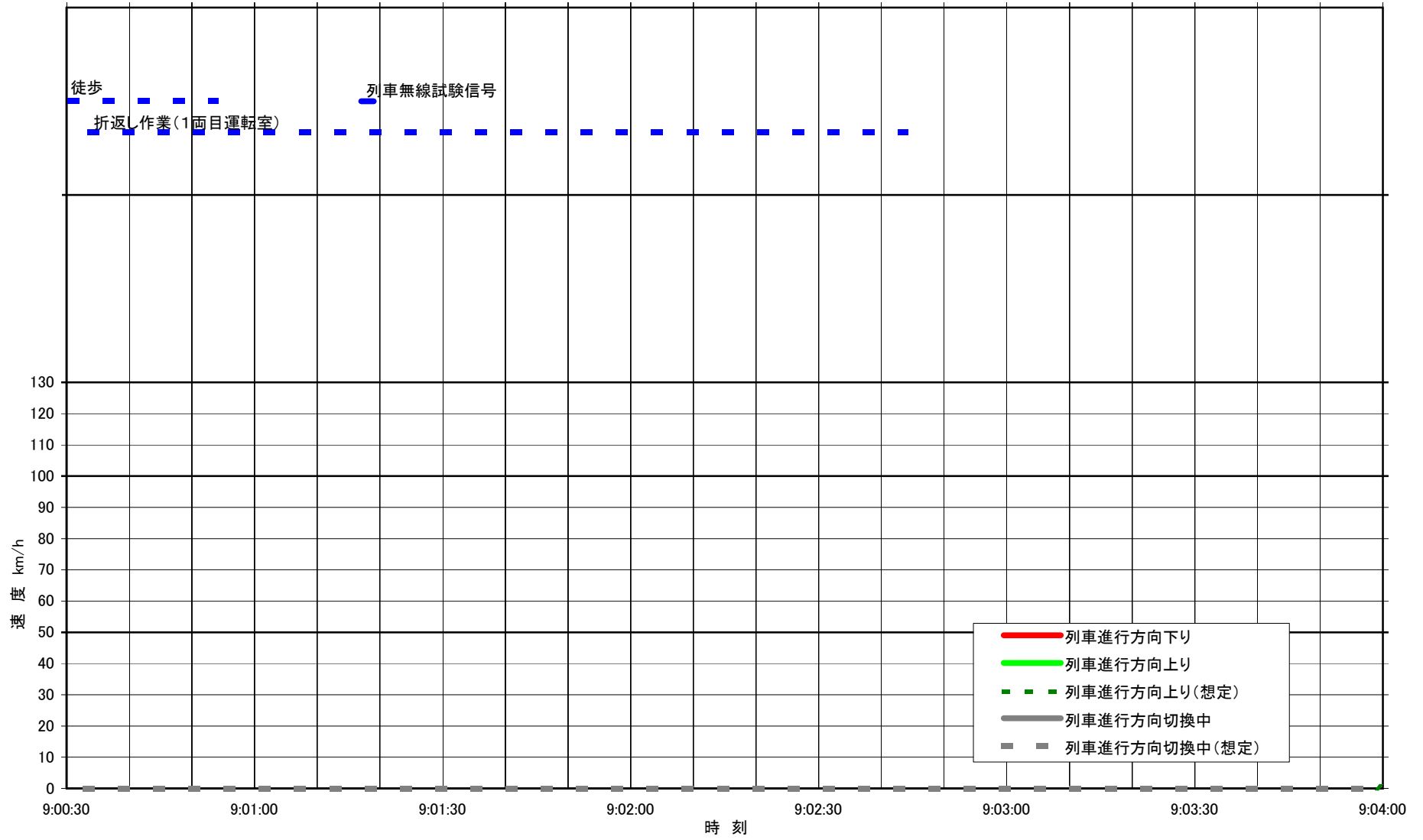
付図 1 9 運行の経過 (時刻軸) 4 / 1 1



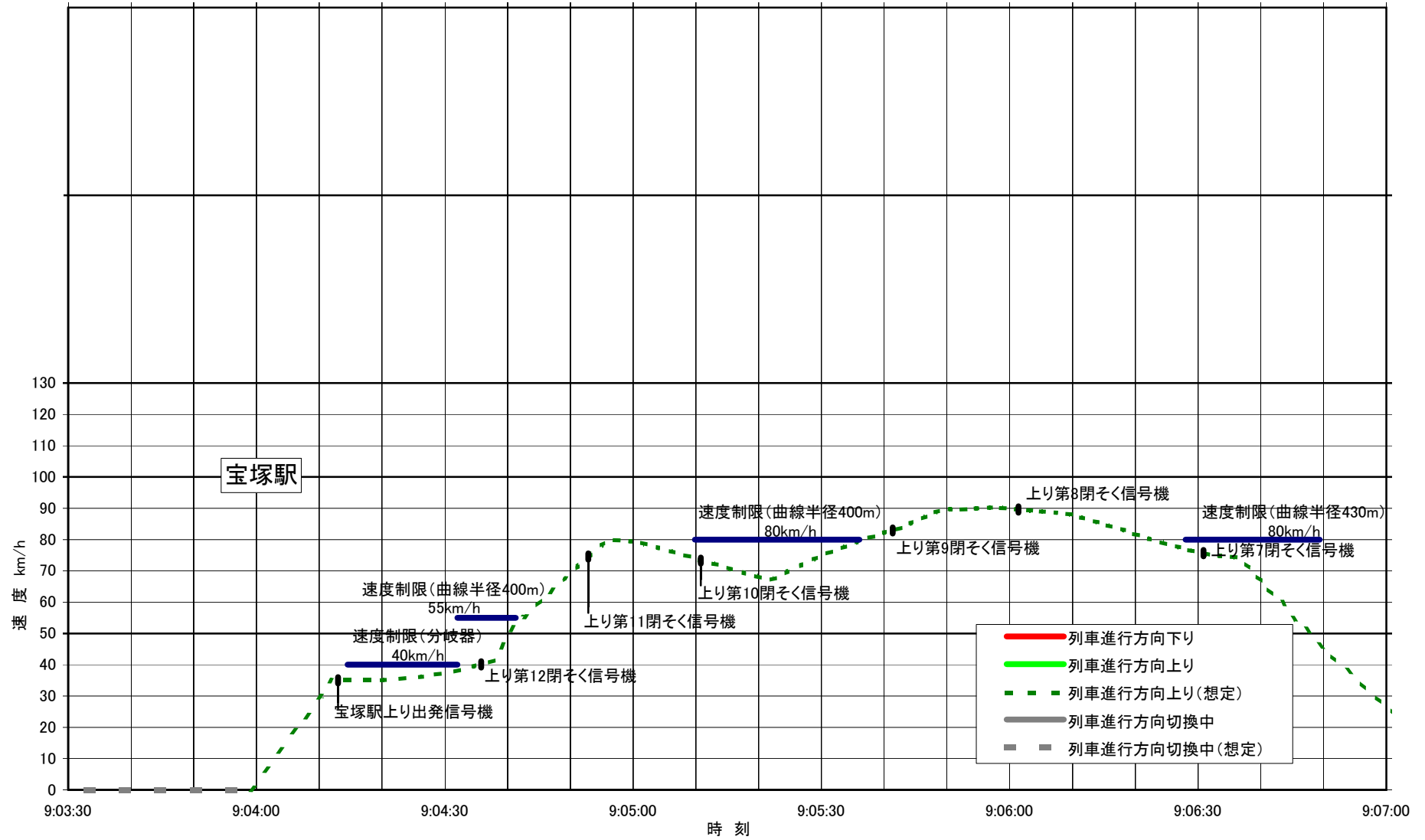
付図19 運行の経過（時刻軸） 5 / 11



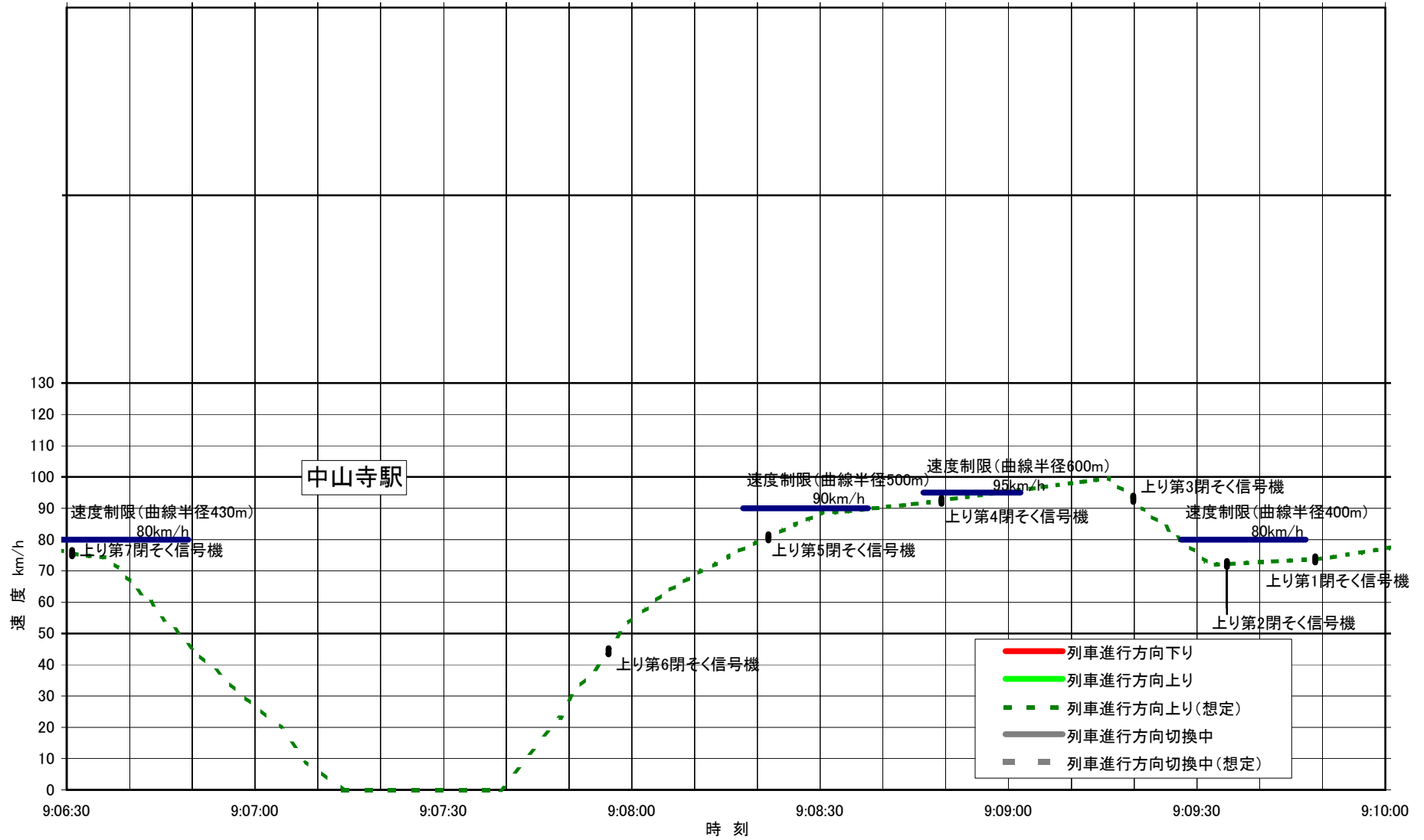
付図 1 9 運行の経過 (時刻軸) 6 / 1 1



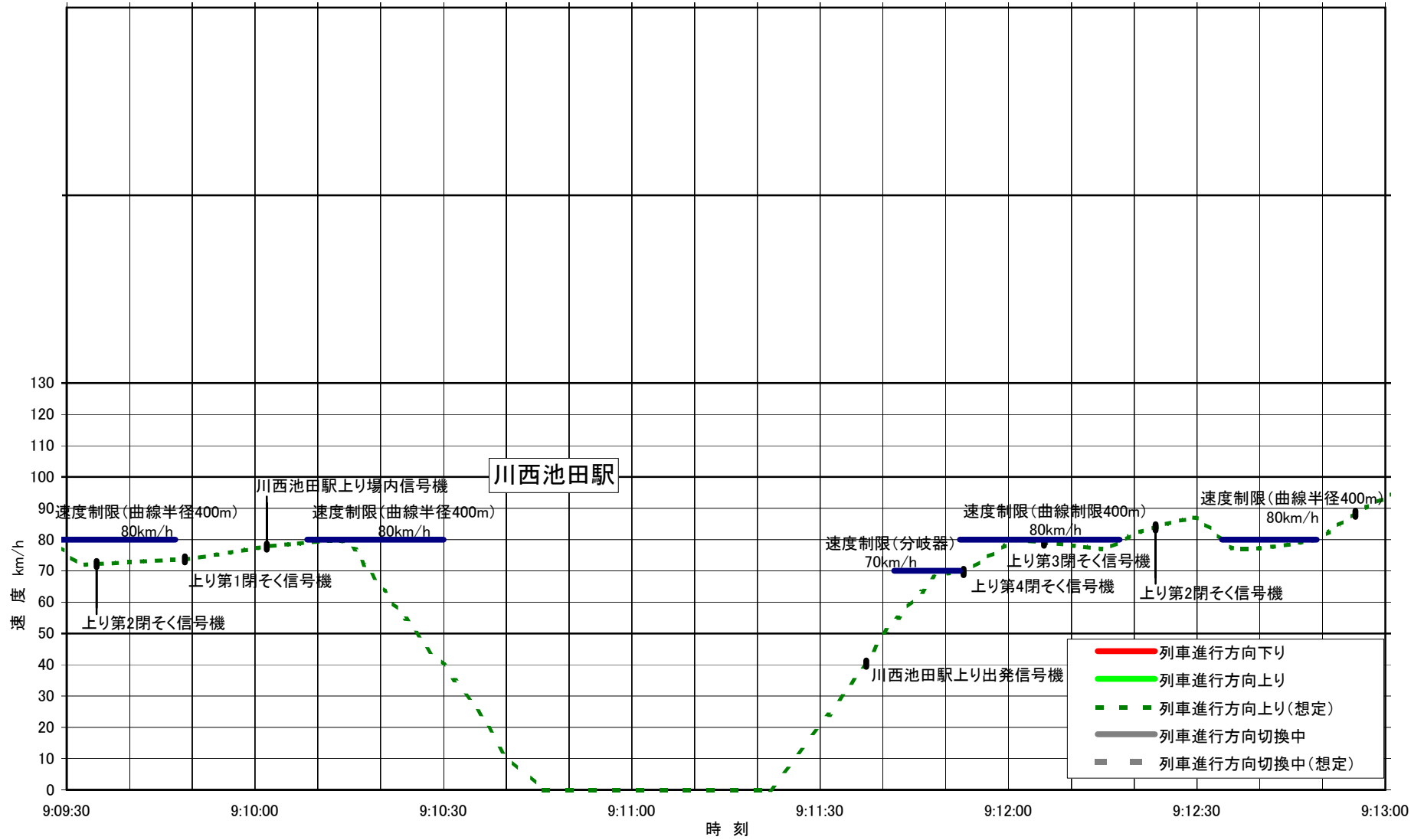
付図 1 9 運行の経過 (時刻軸) 7 / 1 1



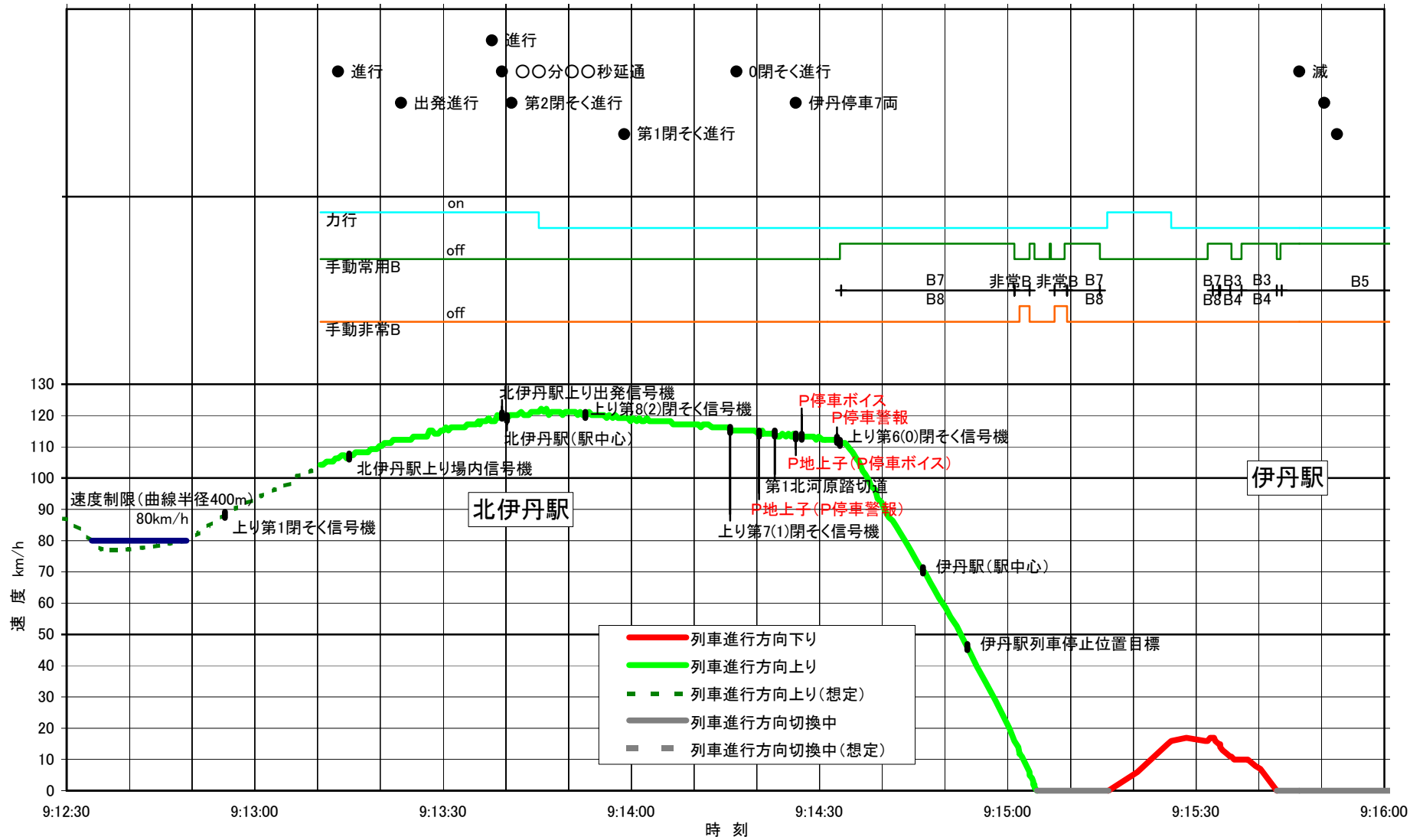
付図19 運行の経過（時刻軸） 8 / 11



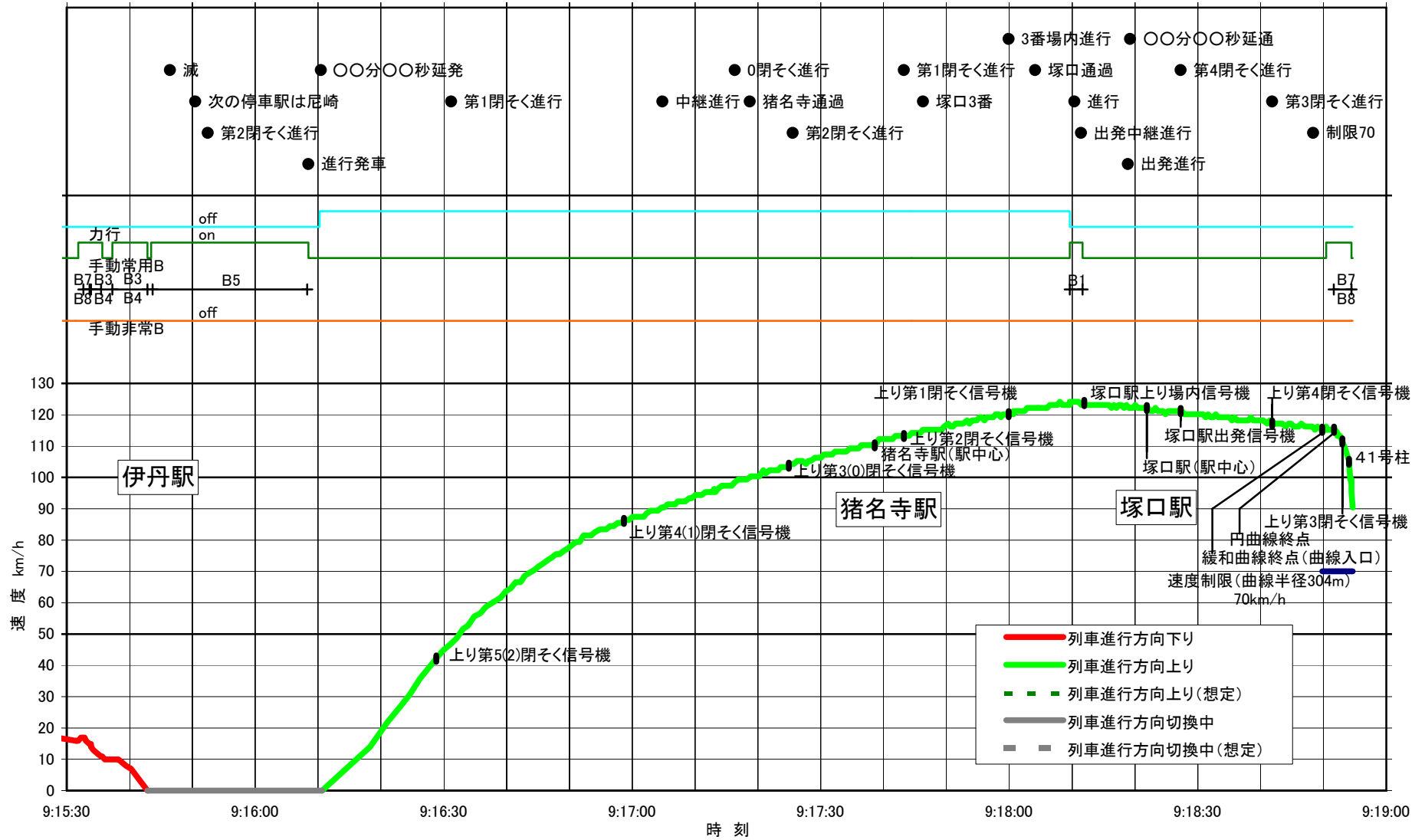
付図 1 9 運行の経過 (時刻軸) 9 / 1 1



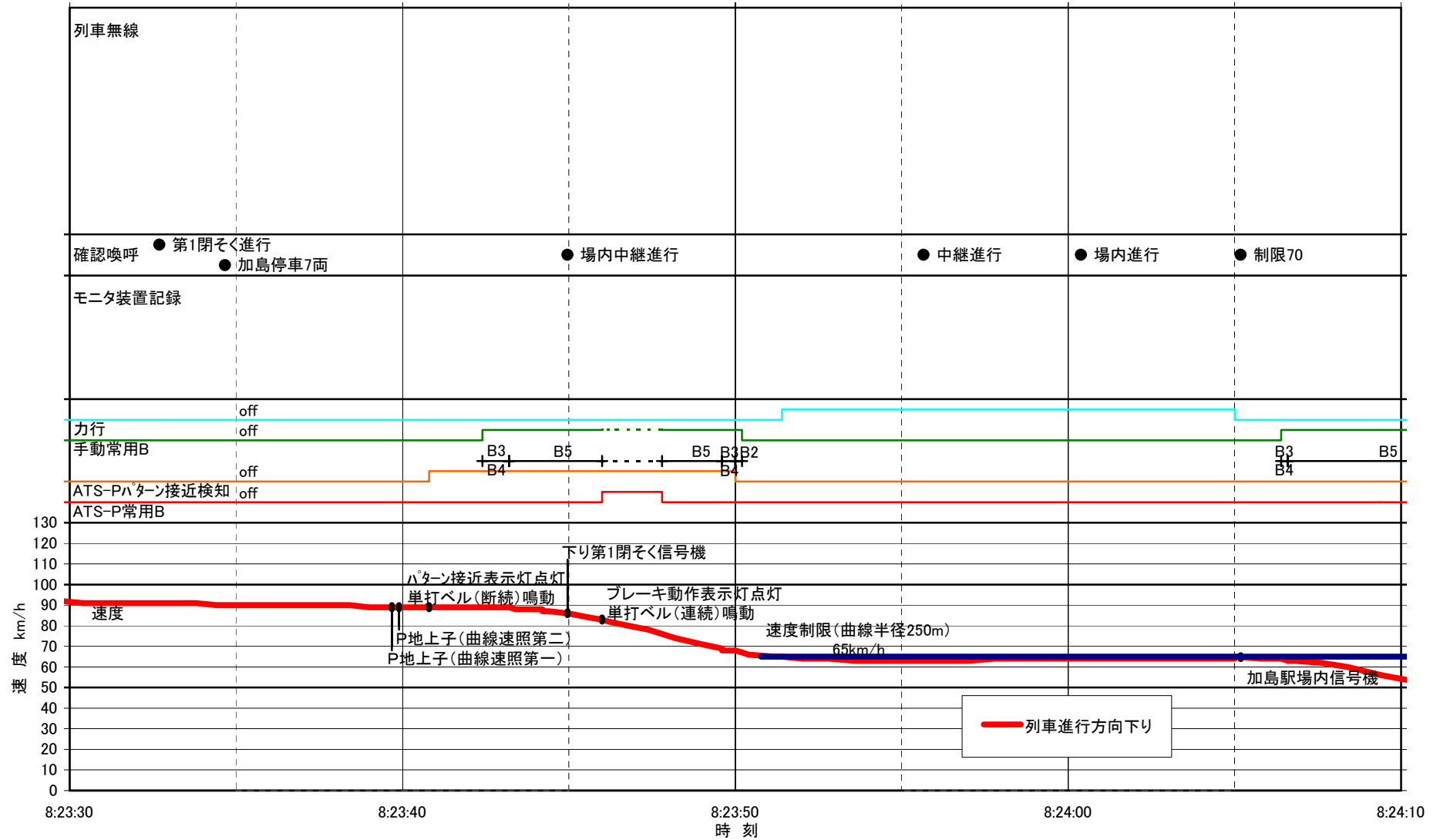
付図19 運行の経過 (時刻軸) 10 / 11



付図19 運行の経過（時刻軸） 11 / 11

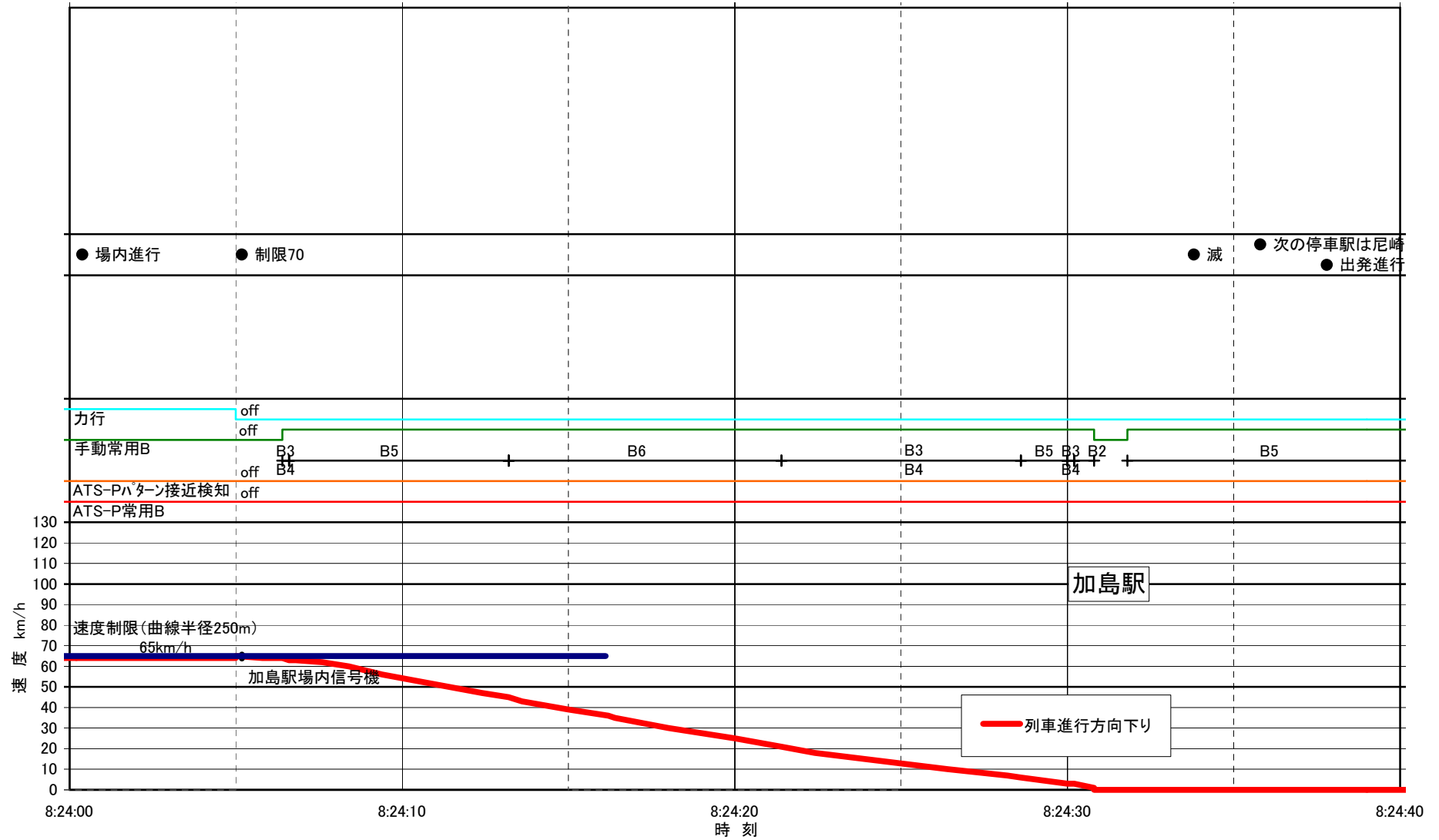


付図20 運行の経過（加島駅付近・時刻軸） 1 / 2

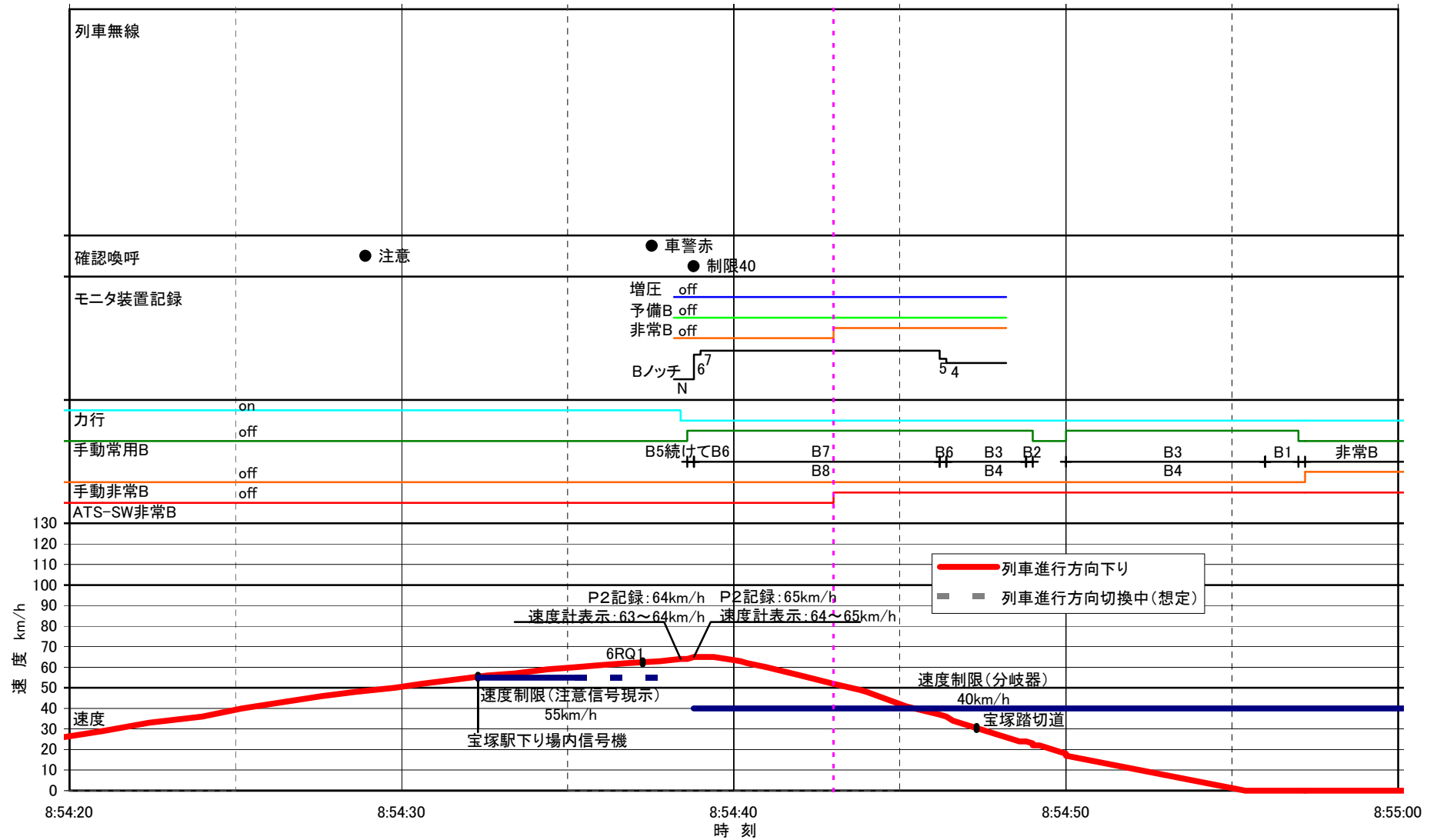


※ 確認喚呼は本件運転士が実際に行った記録が存在しないため、「動作」に定められたもののうち主なものを記載している（以下同じ）

付図20 運行の経過（加島駅付近・時刻軸） 2 / 2

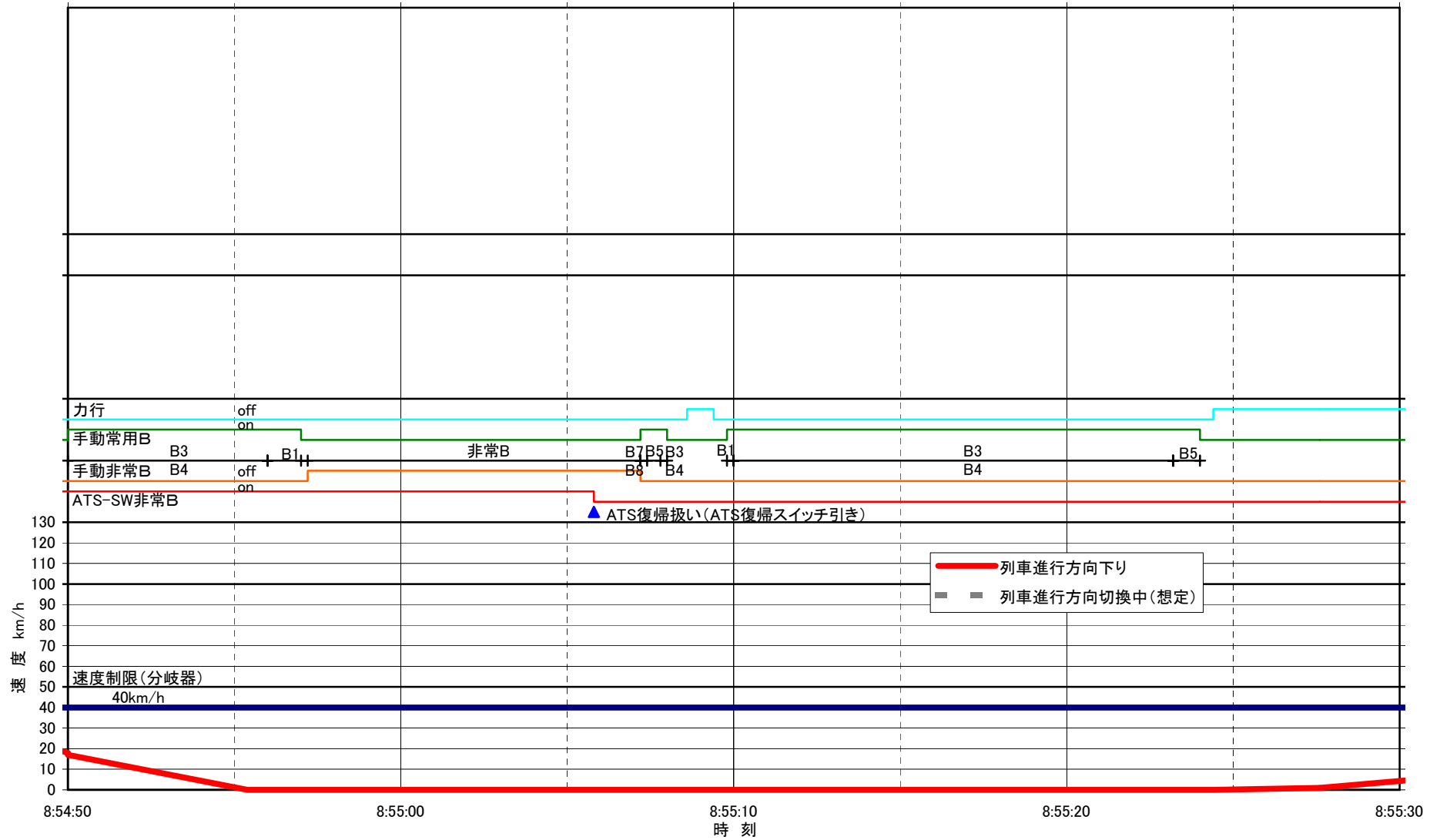


付図 2 1 運行の経過 (宝塚駅付近・時刻軸) 1 / 4

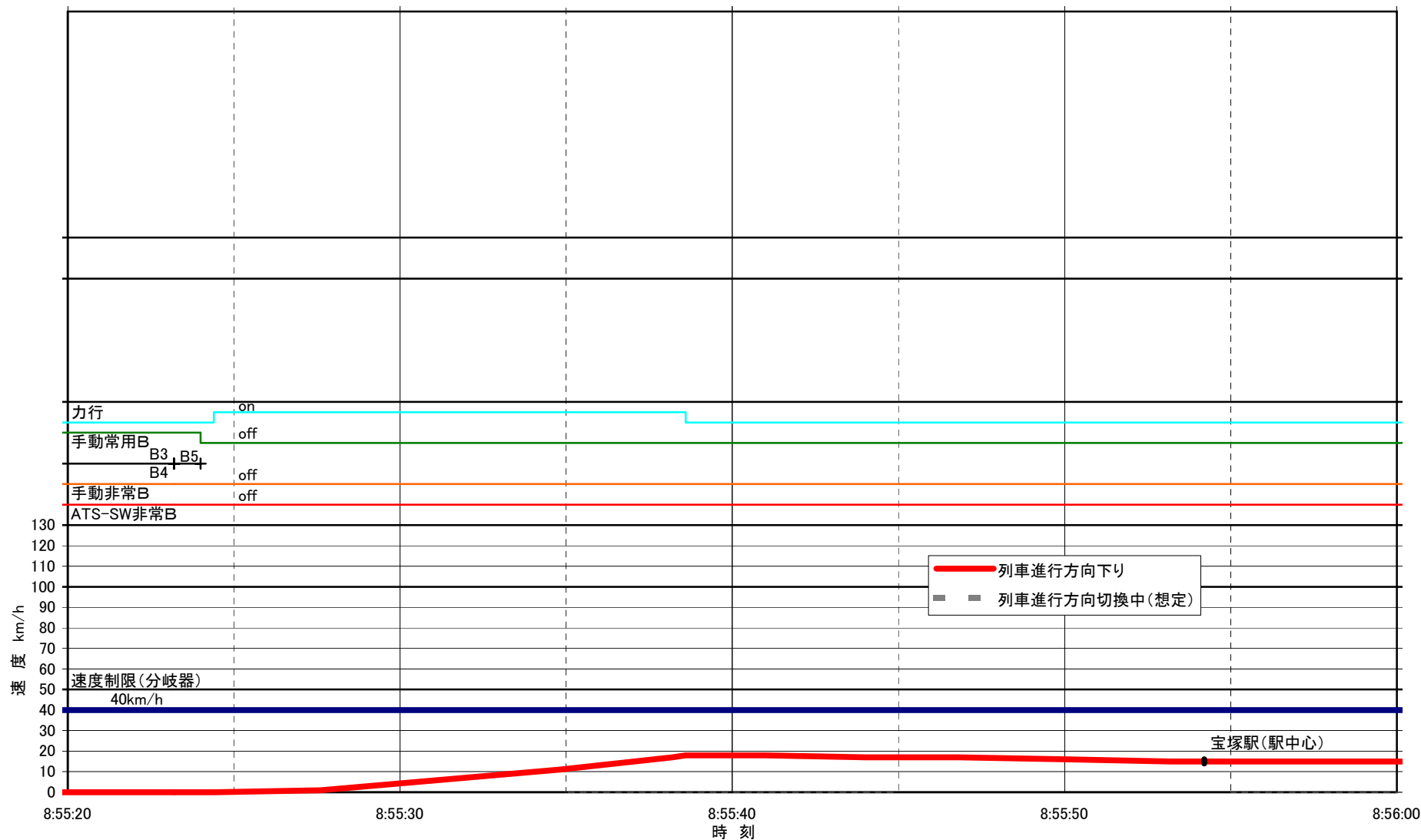


※ 確認喚呼は本件運転士が実際に行った記録が存在しないため、「動作」に定められたもののうち主なものを記載している

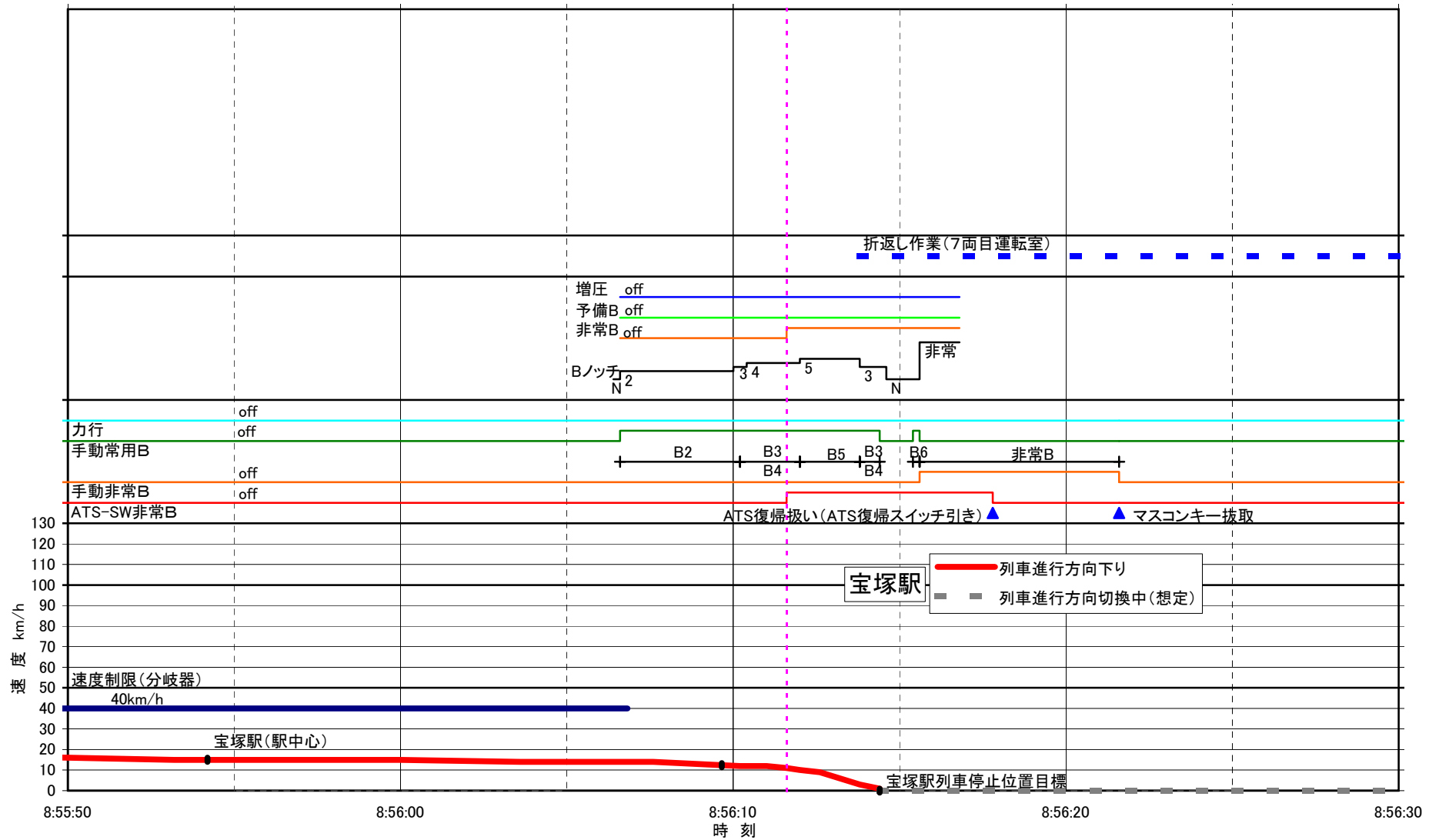
付図 2 1 運行の経過 (宝塚駅付近・時刻軸) 2 / 4



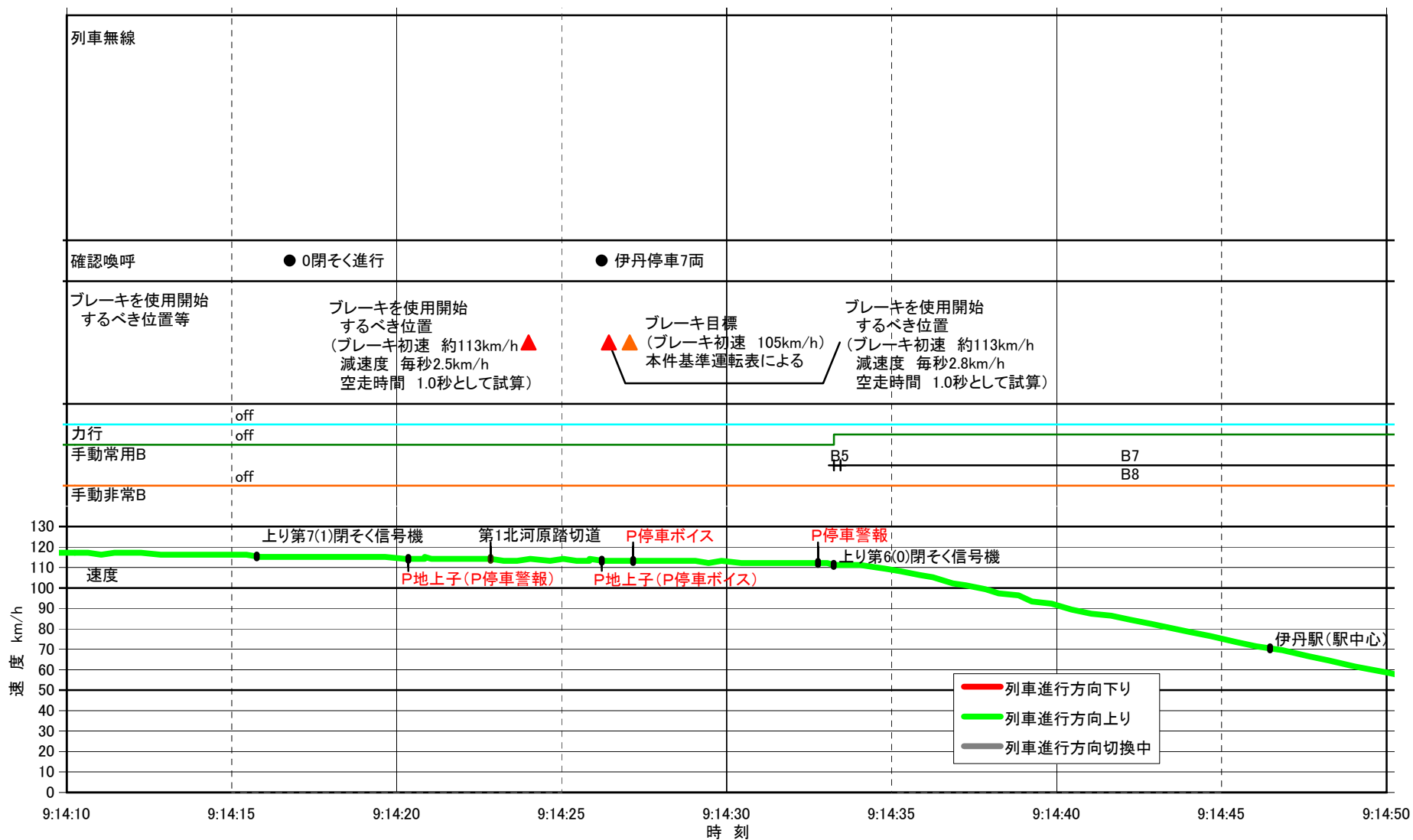
付図 2 1 運行の経過 (宝塚駅付近・時刻軸) 3 / 4



付図 2 1 運行の経過 (宝塚駅付近・時刻軸) 4 / 4

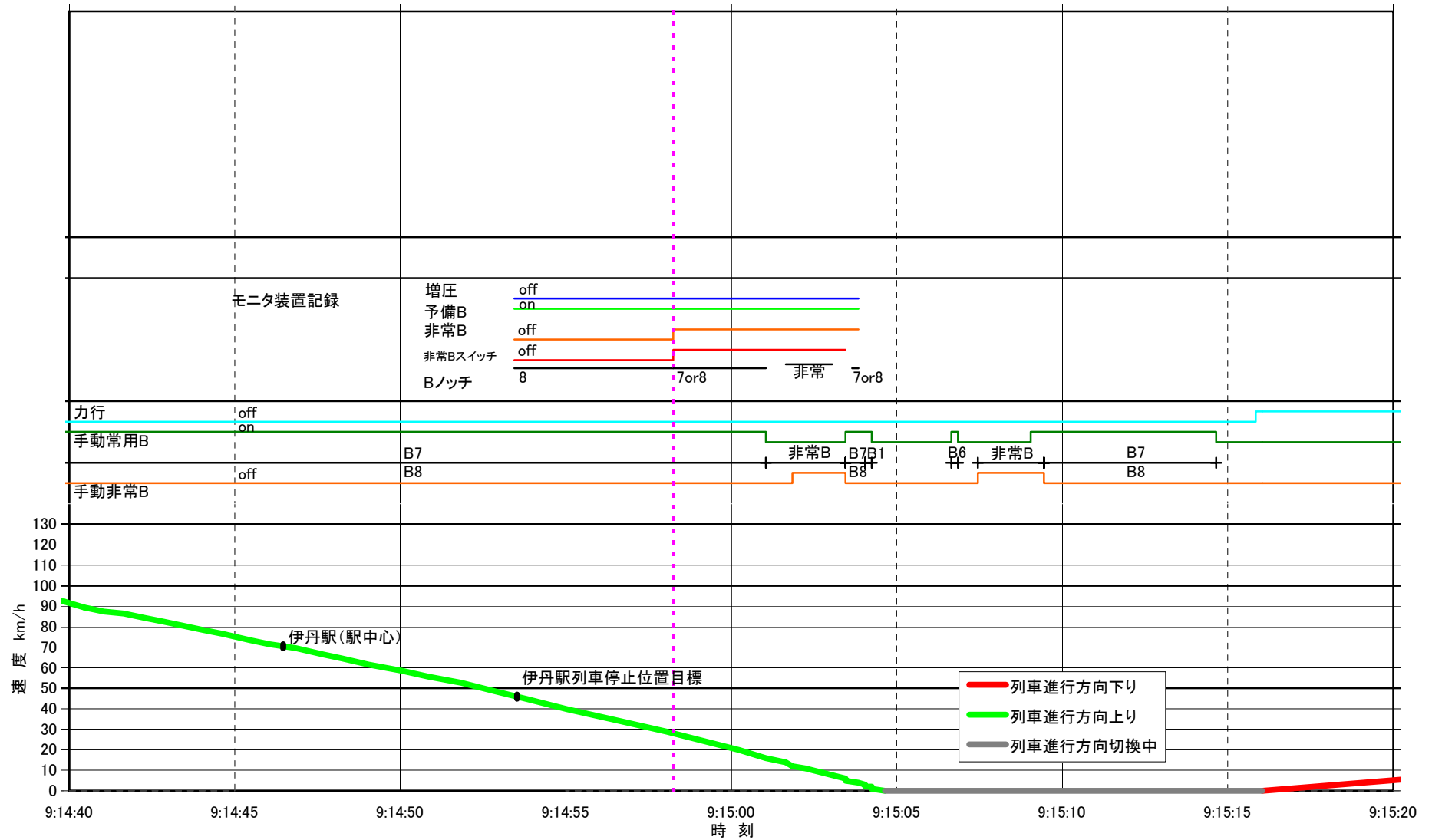


付図 2 2 運行の経過 (伊丹駅付近・時刻軸) 1 / 2

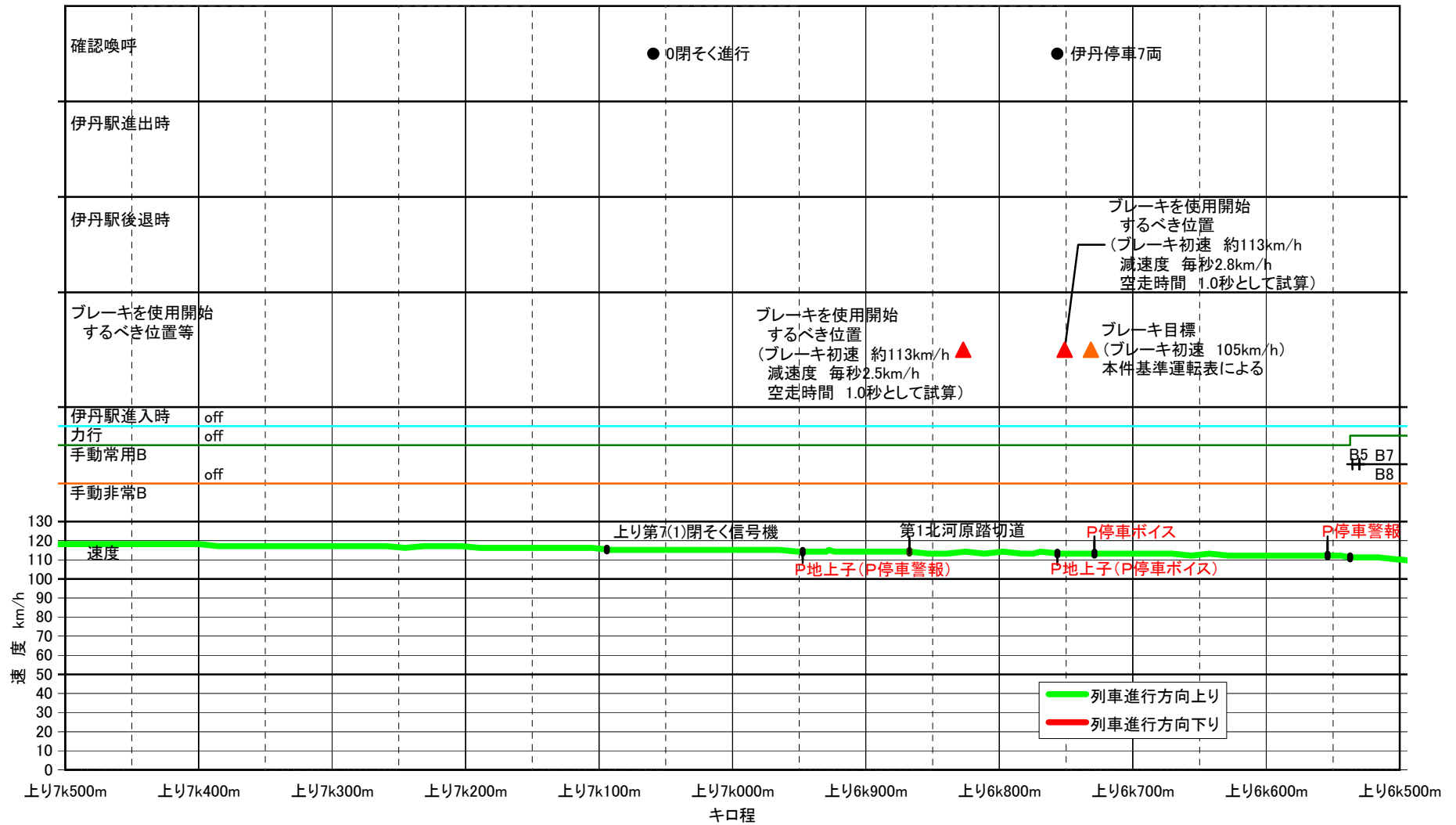


※ 確認喚呼は本件運転士が実際に行った記録が存在しないため、「動作」に定められたもののうち主なものを記載している(以下同じ)

付図 2 2 運行の経過 (伊丹駅付近・時刻軸) 2 / 2

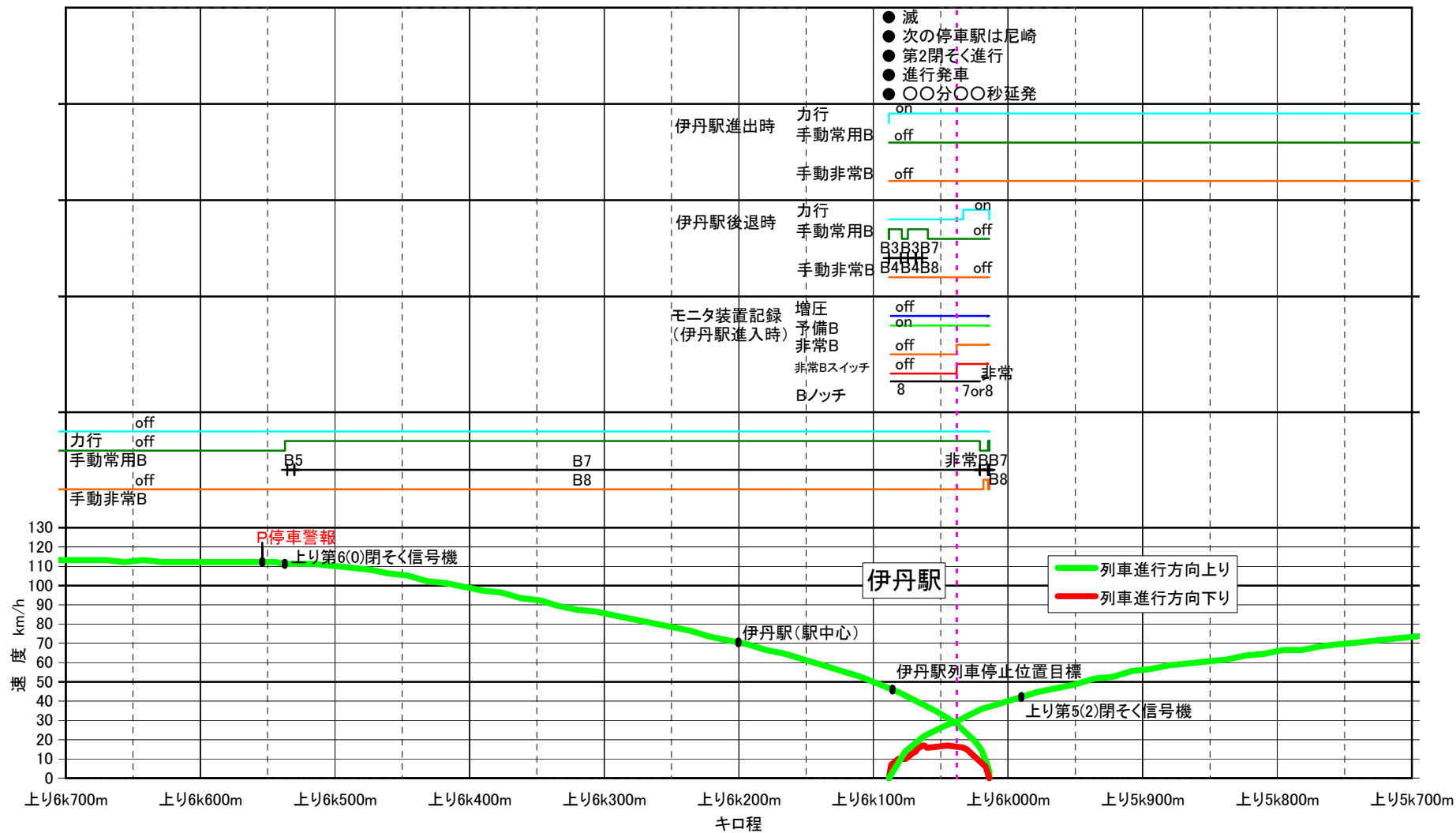


付図 2 3 運行の経過 (伊丹駅付近・距離軸) 1 / 2

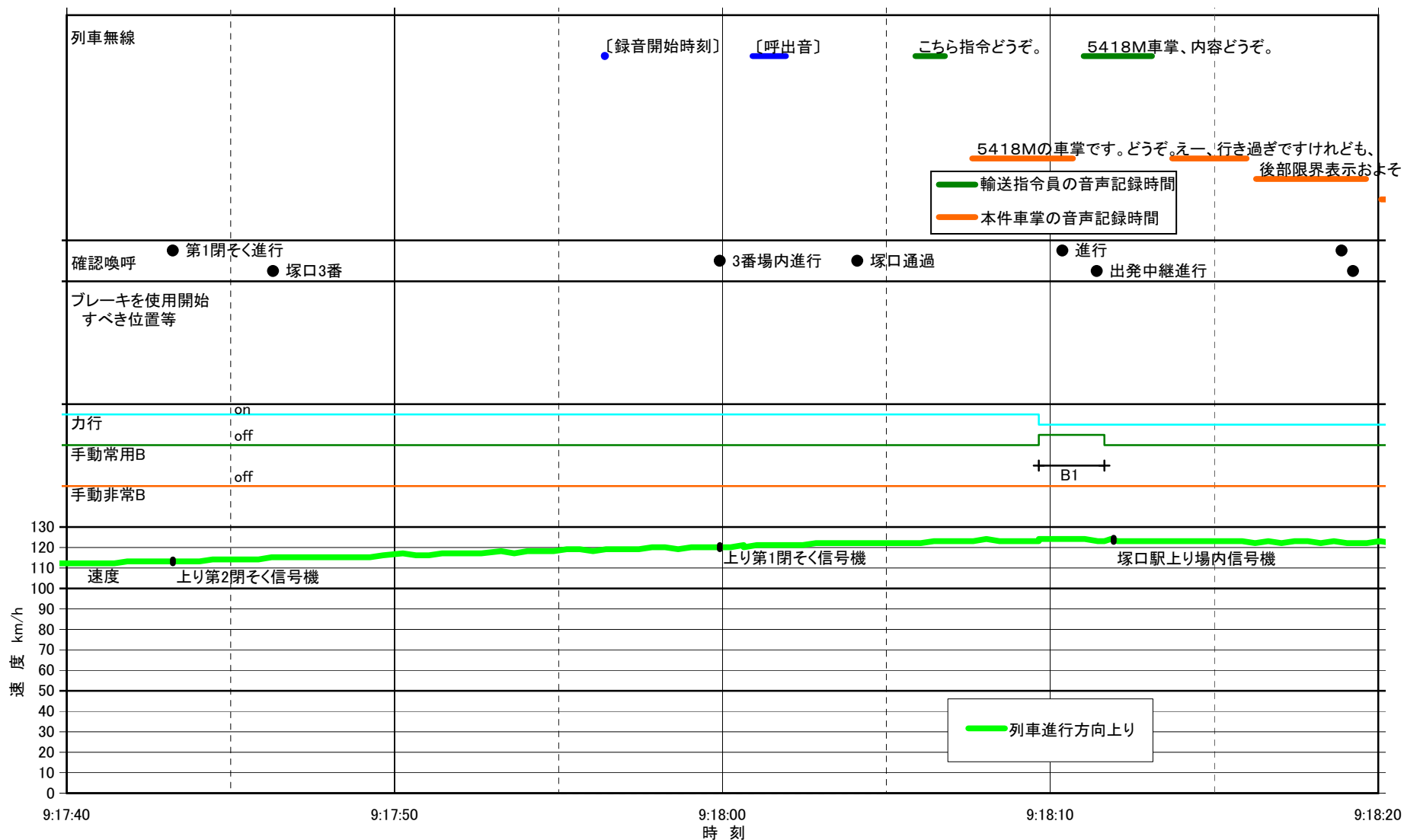


※ 確認喚呼は本件運転士が実際に行った記録が存在しないため、「動作」に定められたもののうち主なものを記載している(以下同じ)

付図 2 3 運行の経過 (伊丹駅付近・距離軸) 2 / 2

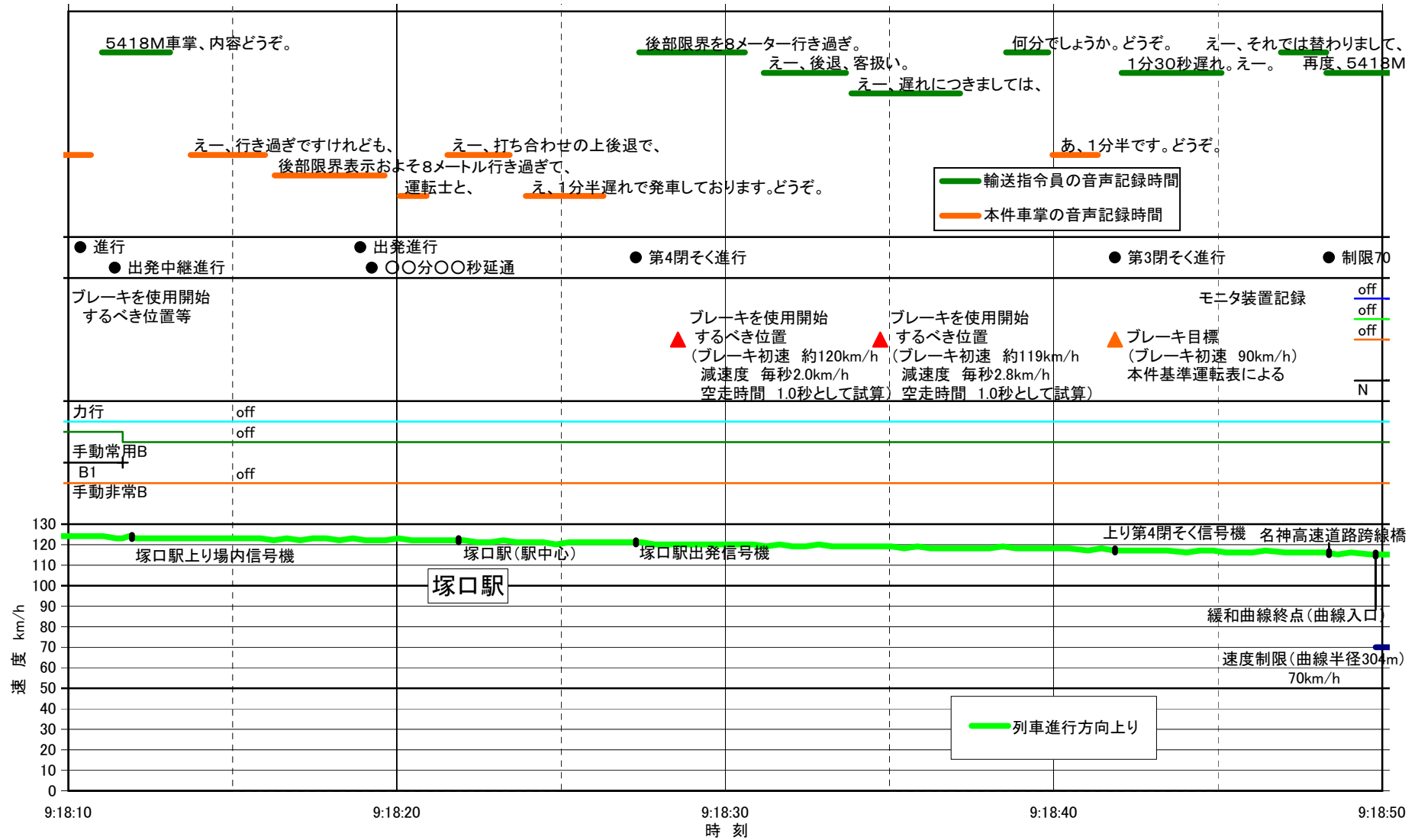


付図24 運行の経過（事故現場付近・時刻軸） 1 / 3

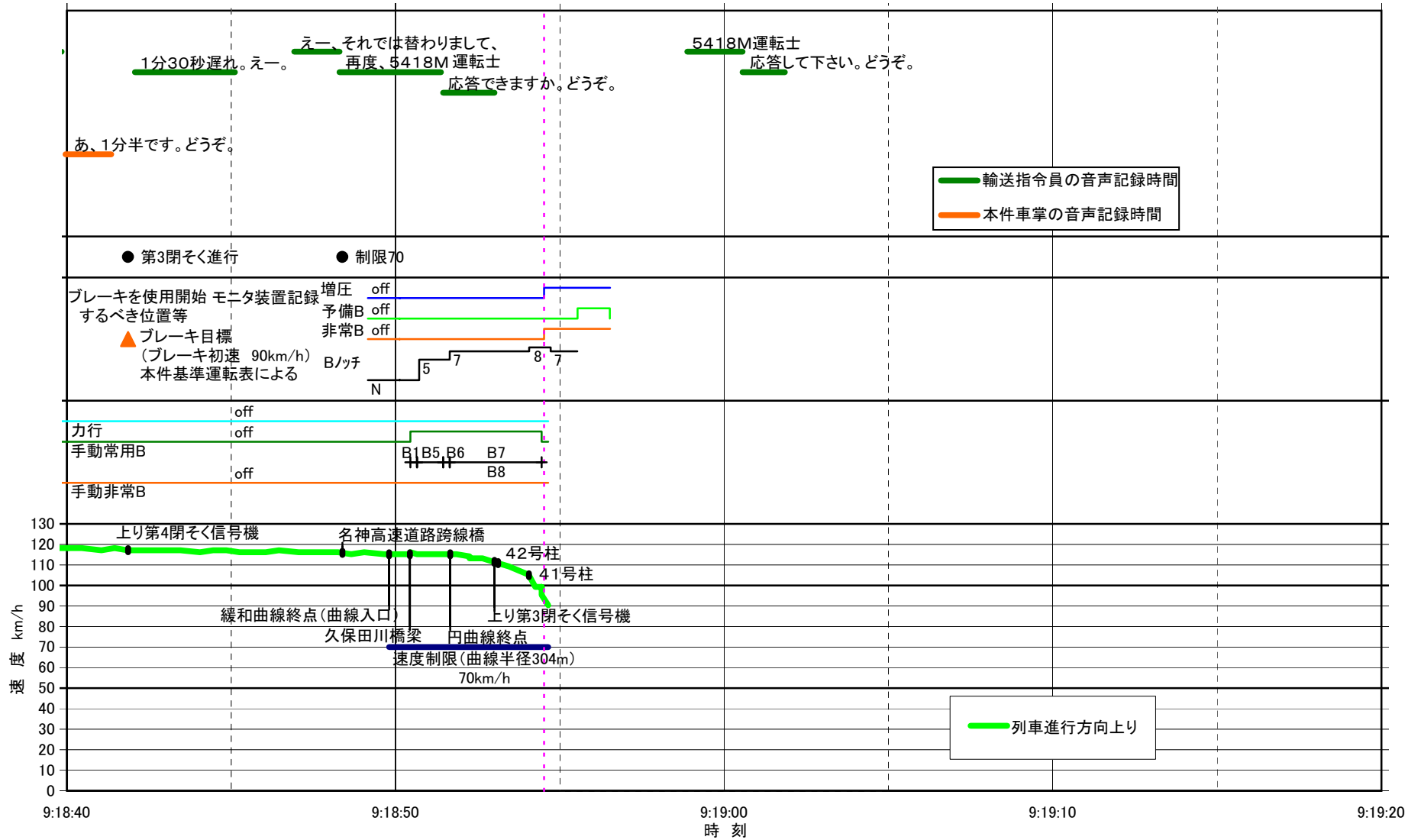


※ 確認喚呼は本件運転士が実際に行った記録が存在しないため、「動作」に定められたもののうち主なものを記載している（以下同じ）
 ※ [録音開始時刻]は長時間録音装置に残された交信記録「204T091757a」の録音開始時刻を補正したものである

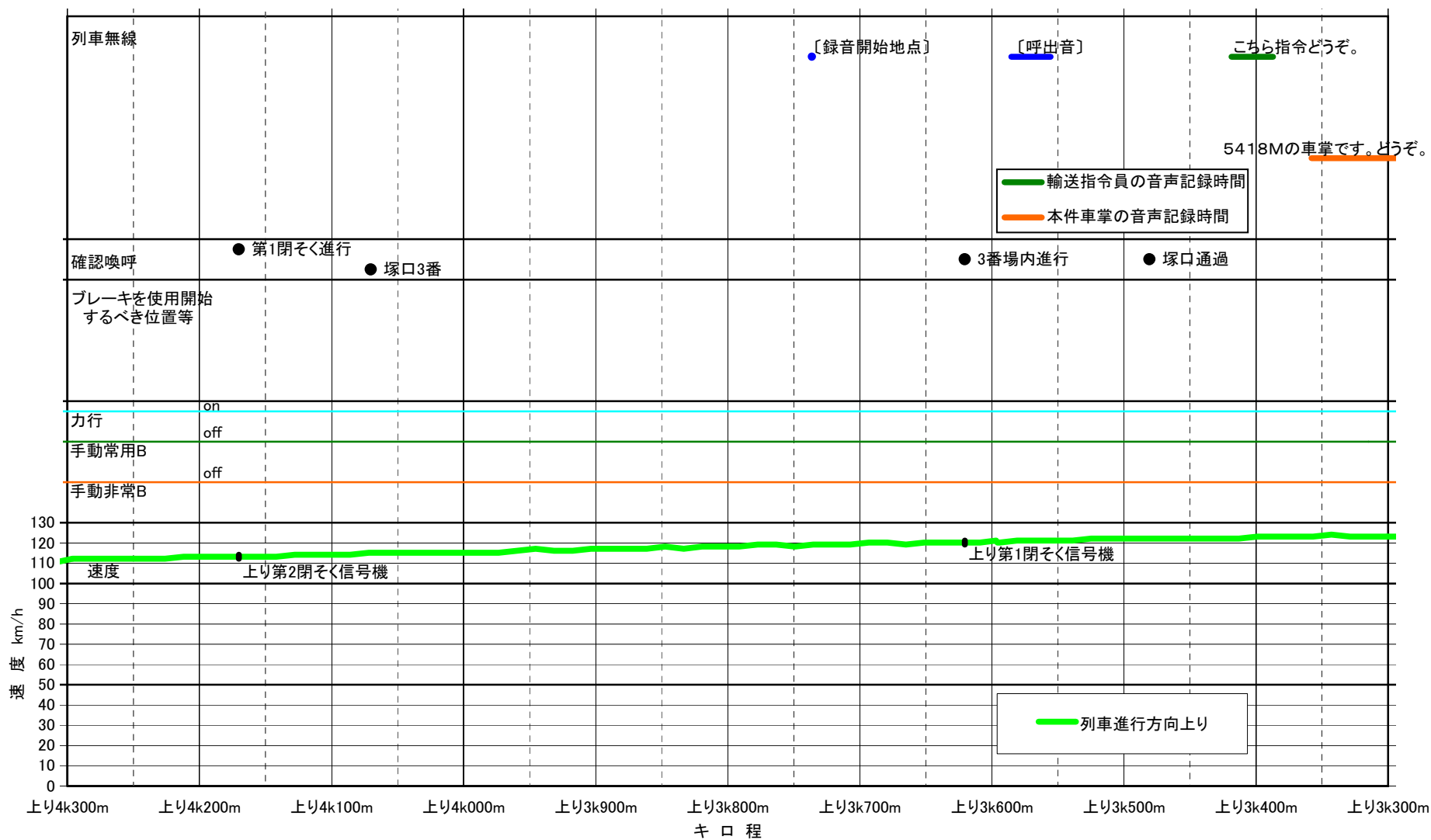
付図24 運行の経過（事故現場付近・時刻軸） 2 / 3



付図24 運行の経過（事故現場付近・時刻軸） 3 / 3

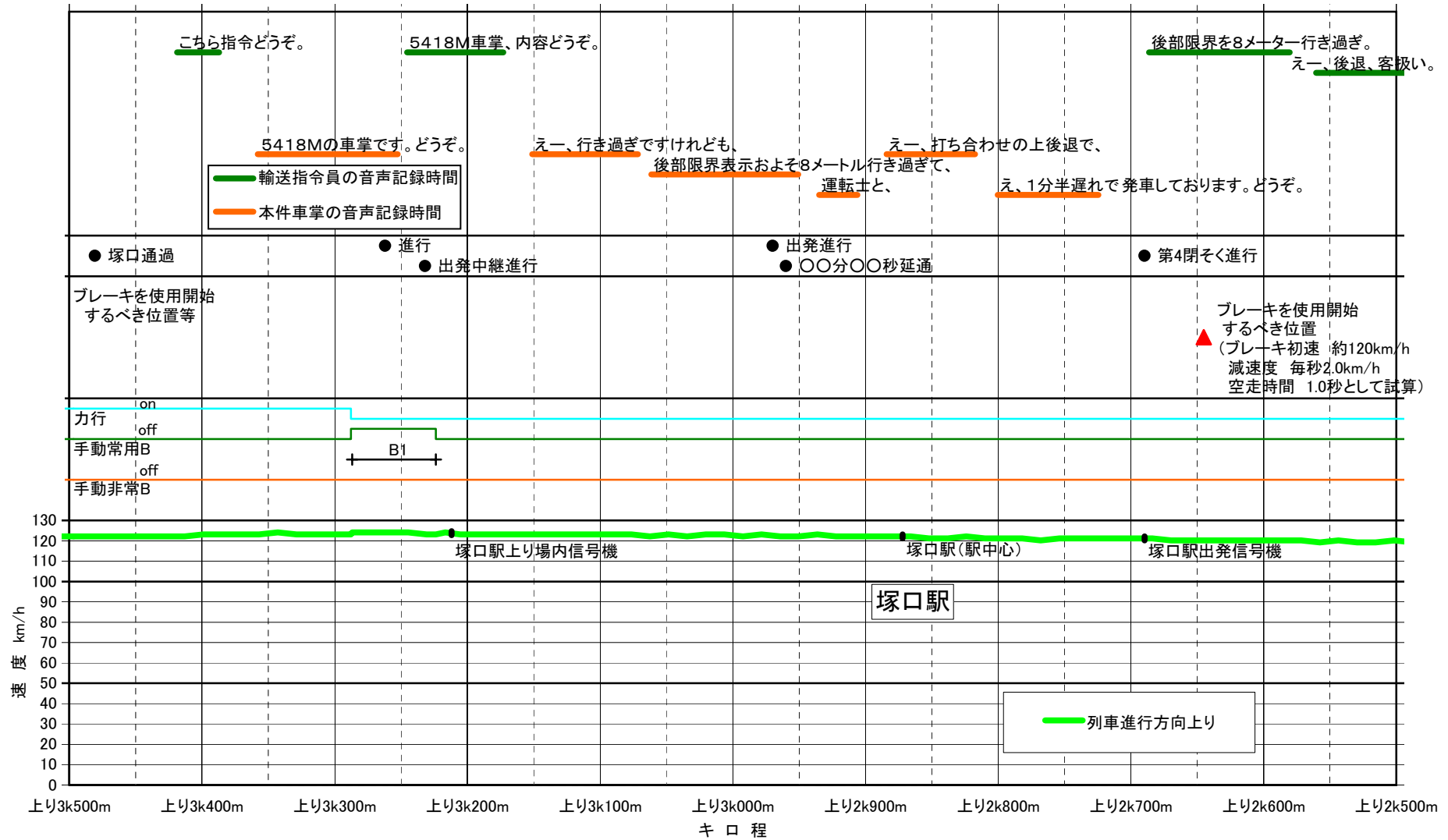


付図25 運行の経過（事故現場付近・距離軸） 1 / 3

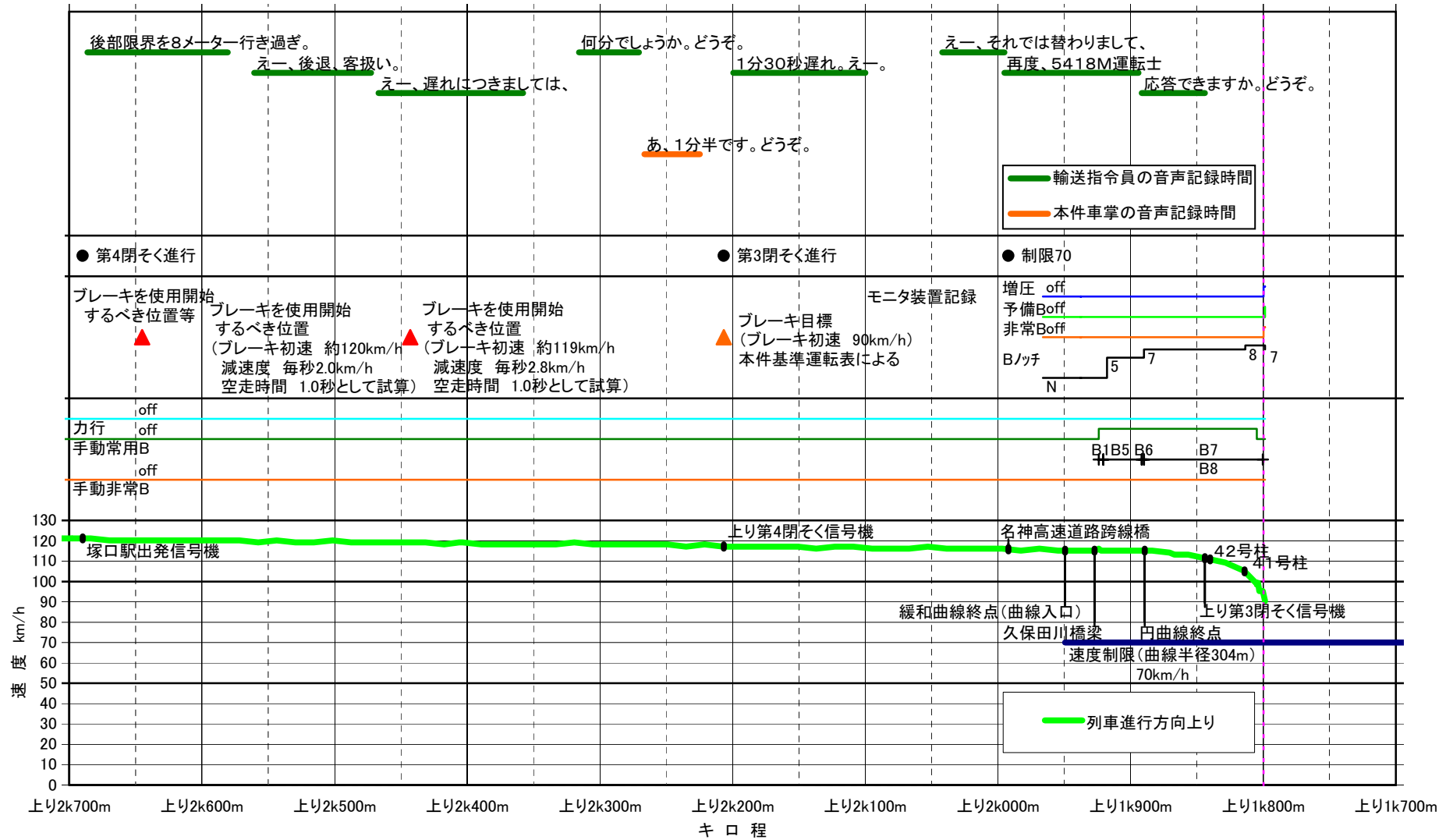


※ 確認喚呼は本件運転士が実際に行った記録が存在しないため、「動作」に定められたものうち主なものを記載している（以下同じ）
 ※ [録音開始地点]は長時間録音装置に残された交信記録「204T092140a」の録音開始時刻を補正してキロ程を求めたものである

付図25 運行の経過（事故現場付近・距離軸） 2 / 3



付図25 運行の経過（事故現場付近・距離軸） 3 / 3



付図 2 6 事故現場付近における 1 両目運転室からの視界



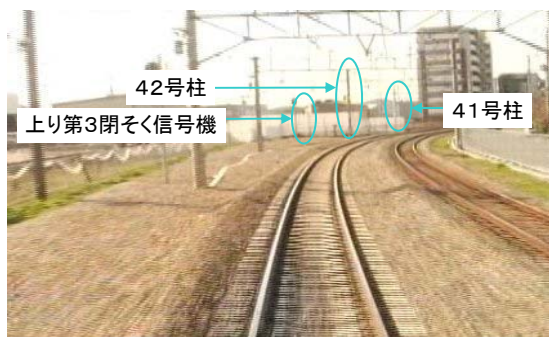
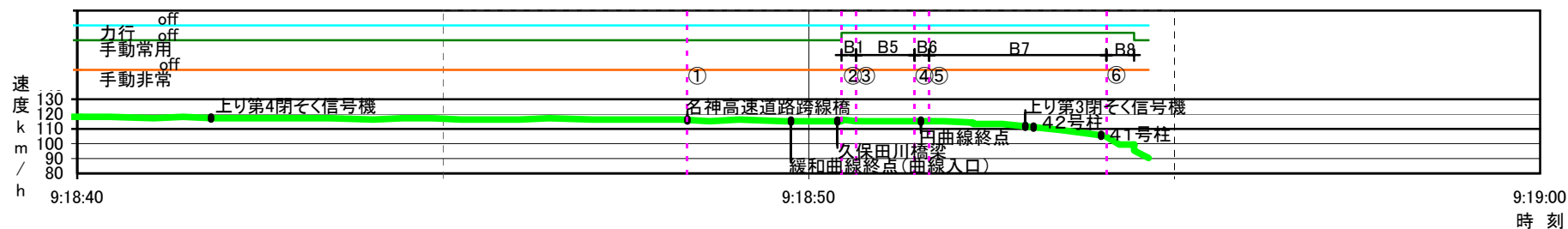
① 名神高速道路跨線橋地点 (1k992m) 付近



③ B 5 使用開始地点 (1k919m) 付近



⑤ B 7 使用開始地点 (1k888m) 付近



② B 1 使用開始地点 (1k923m) 付近



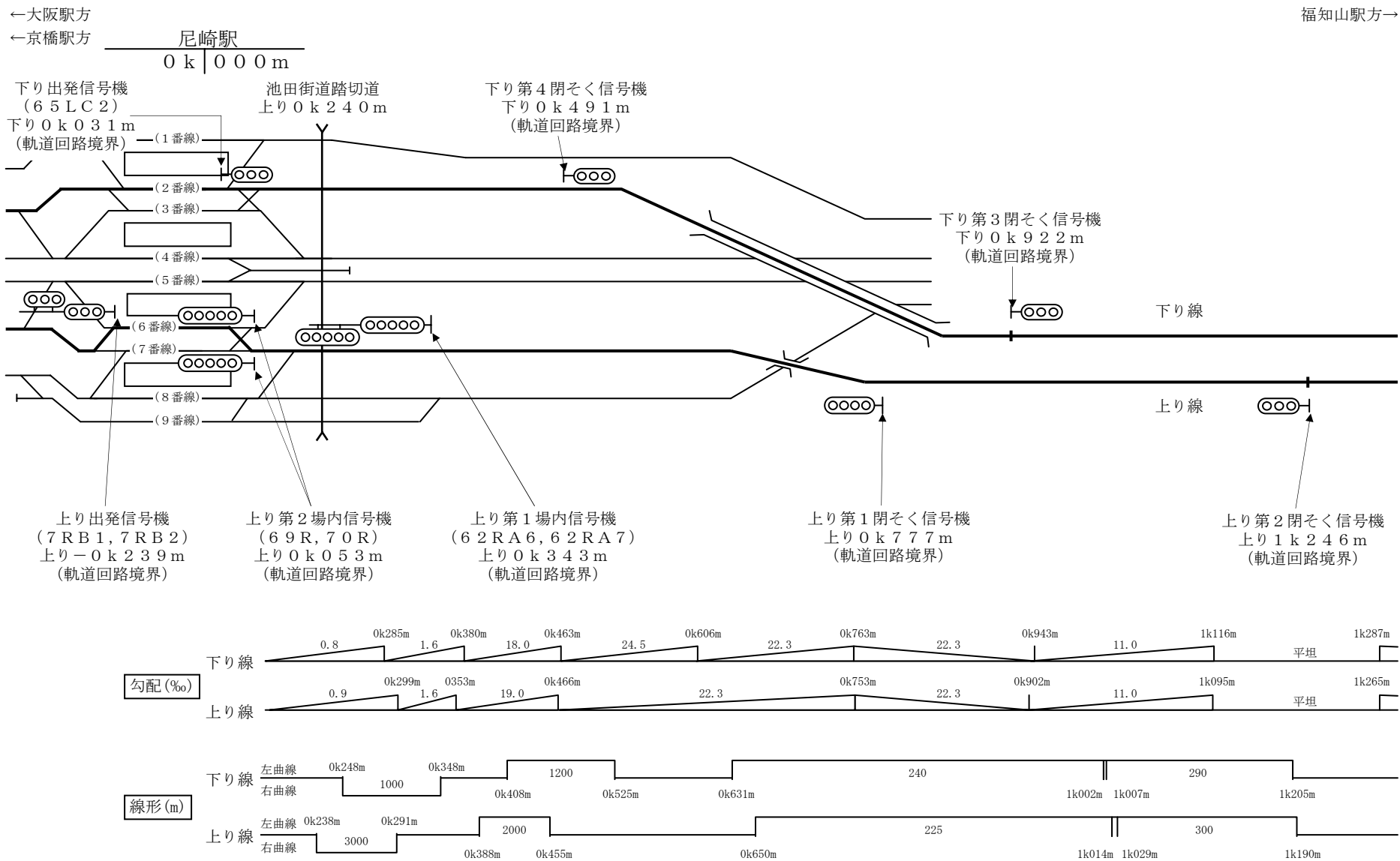
④ B 6 使用開始地点 (1k890m) 付近



⑥ B 8 使用開始地点 (1k812m) 付近

運転台からの視界はおおよその位置であるとともに後日撮影したものであり事故列車のものではない

付図 2 7 福知山線（尼崎駅～宝塚駅間）線路及び信号略図（1 / 8）

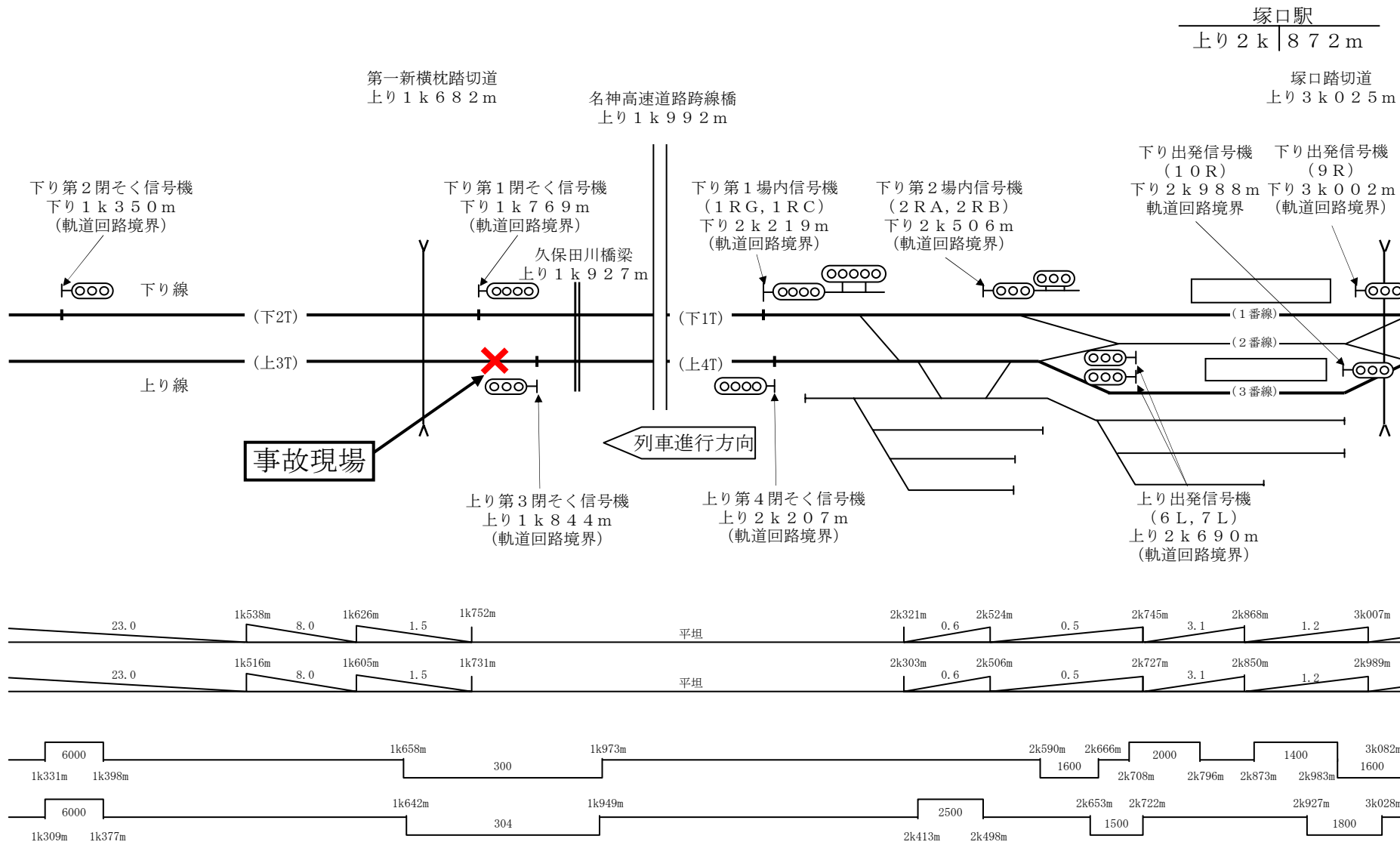


キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図 2 7 福知山線（尼崎駅～宝塚駅間）線路及び信号略図（2 / 8）

←尼崎駅方

福知山駅方→

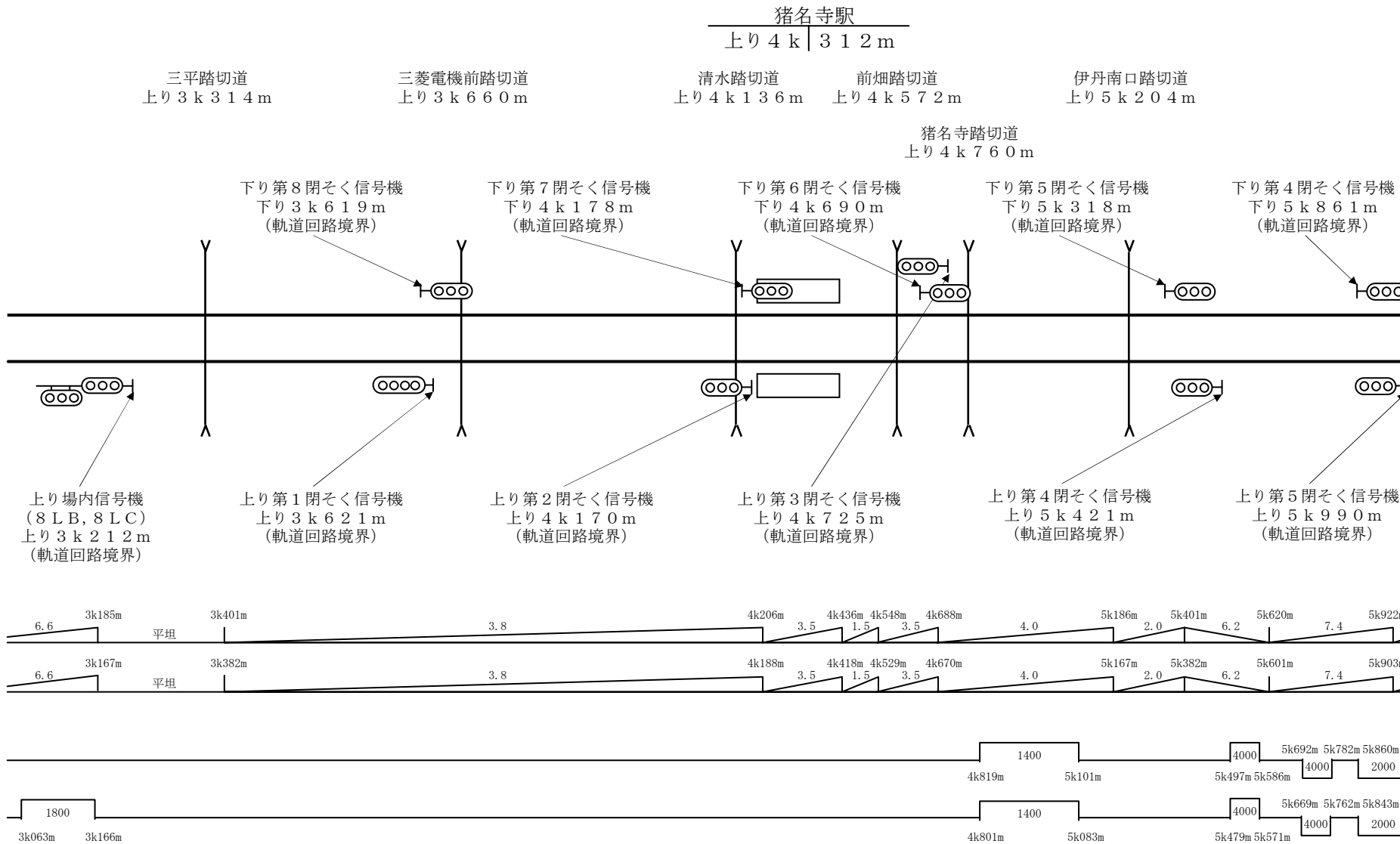


キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図 2 7 福知山線 (尼崎駅～宝塚駅間) 線路及び信号略図 (3 / 8)

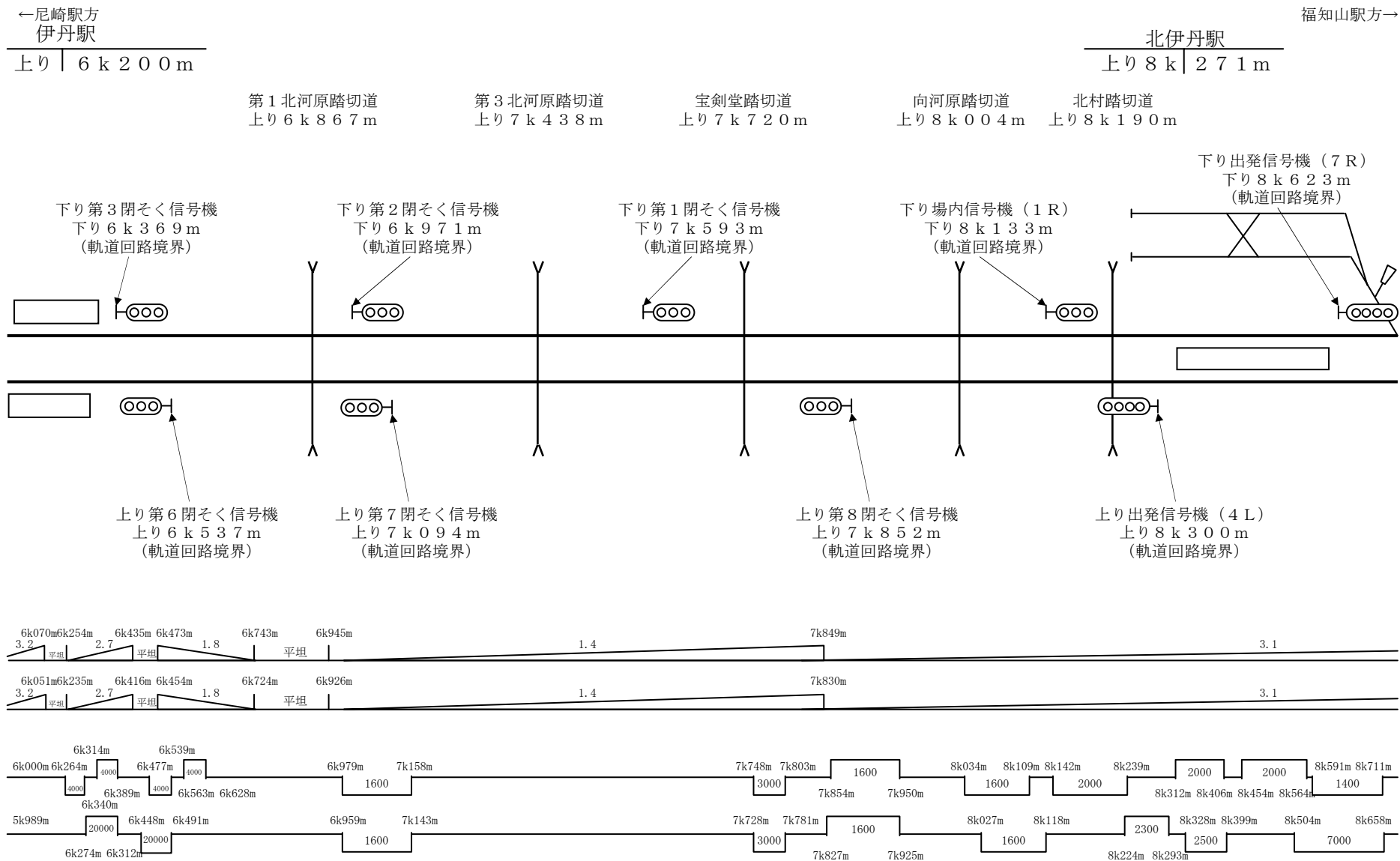
←尼崎駅方

福知山駅方→



キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図 2 7 福知山線（尼崎駅～宝塚駅間）線路及び信号略図（4 / 8）

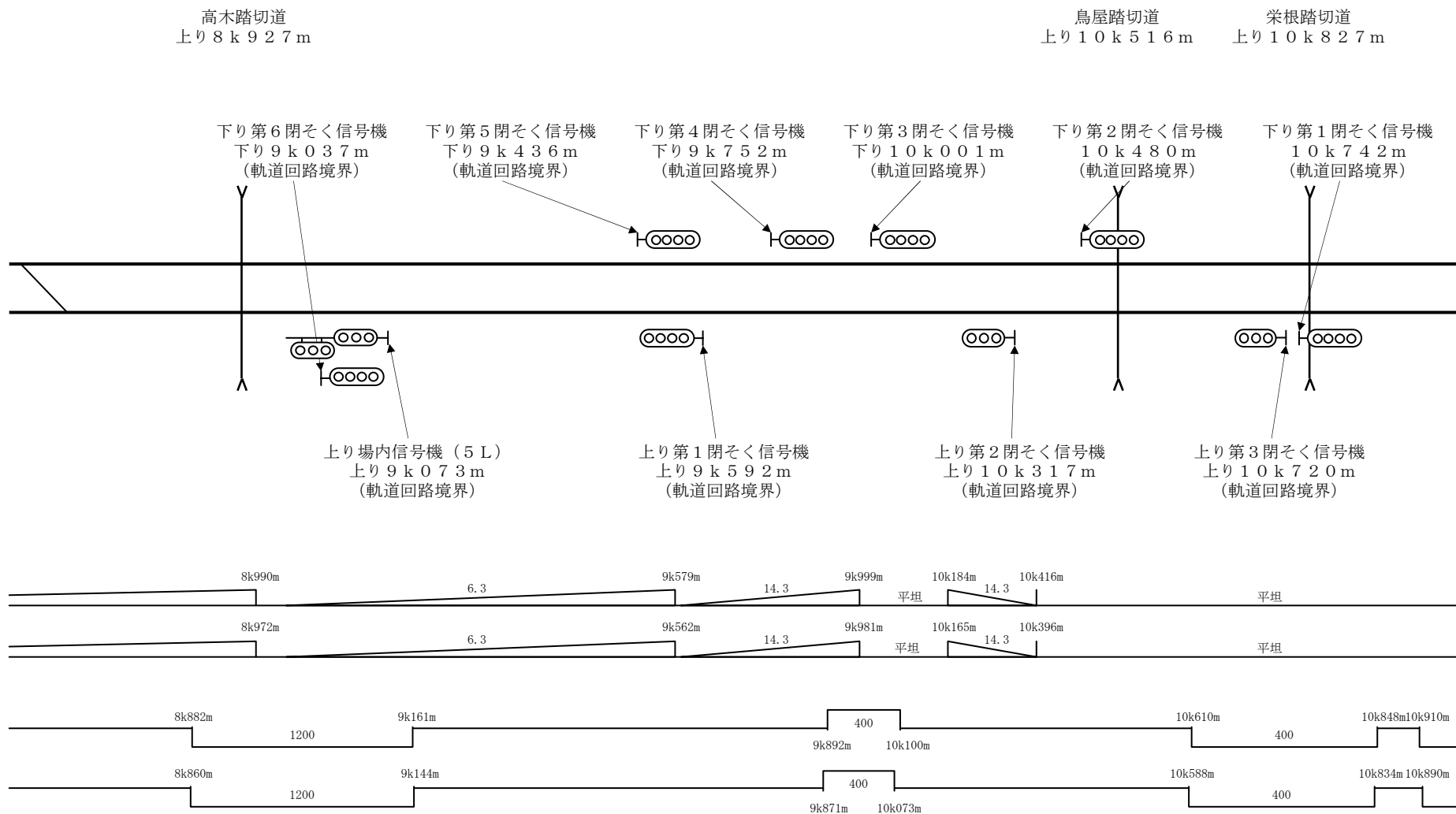


キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図 2 7 福知山線（尼崎駅～宝塚駅間）線路及び信号略図（5 / 8）

←尼崎駅方

福知山駅方→

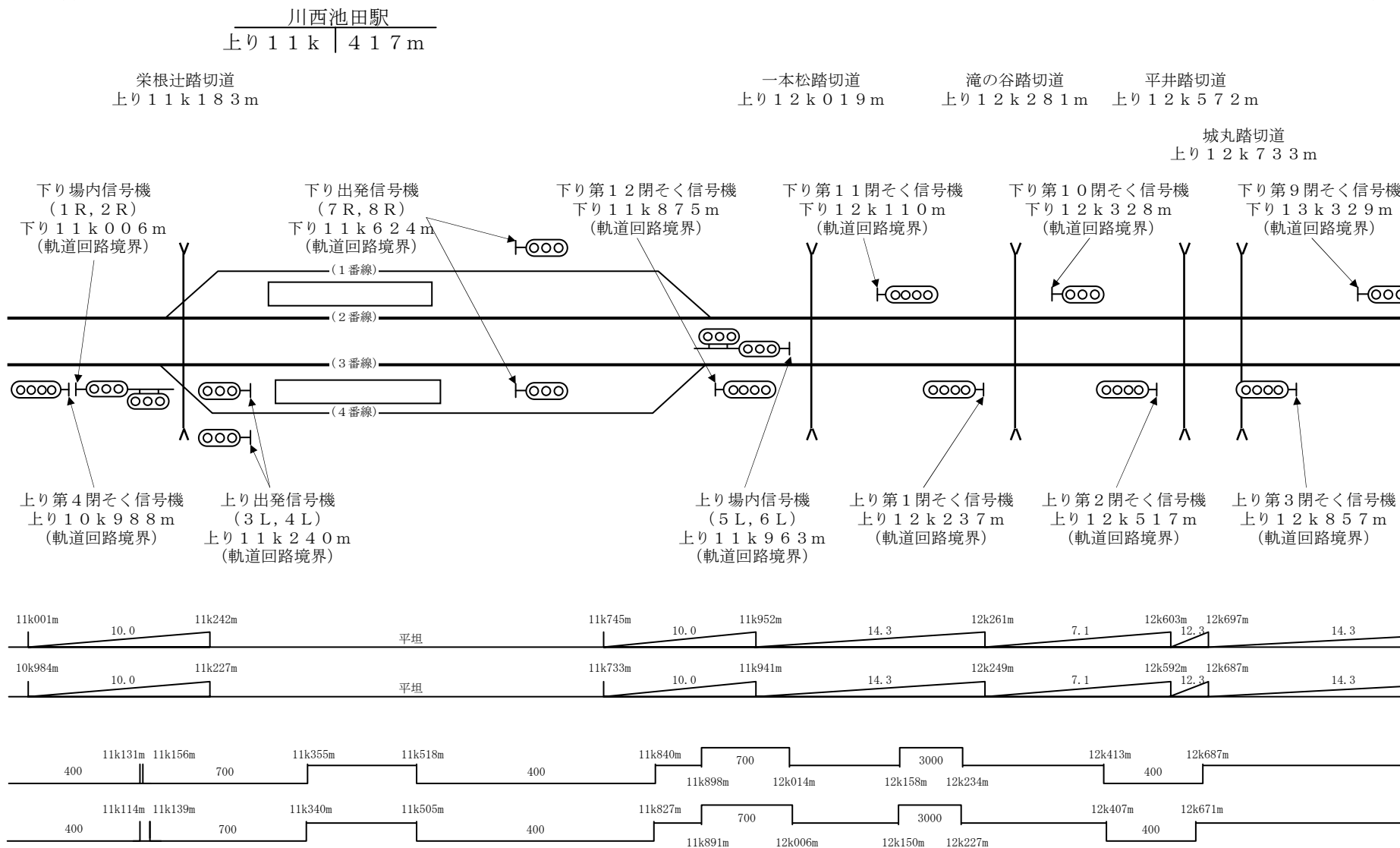


キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図 2 7 福知山線（尼崎駅～宝塚駅間）線路及び信号略図（6 / 8）

←尼崎駅方

福知山駅方→

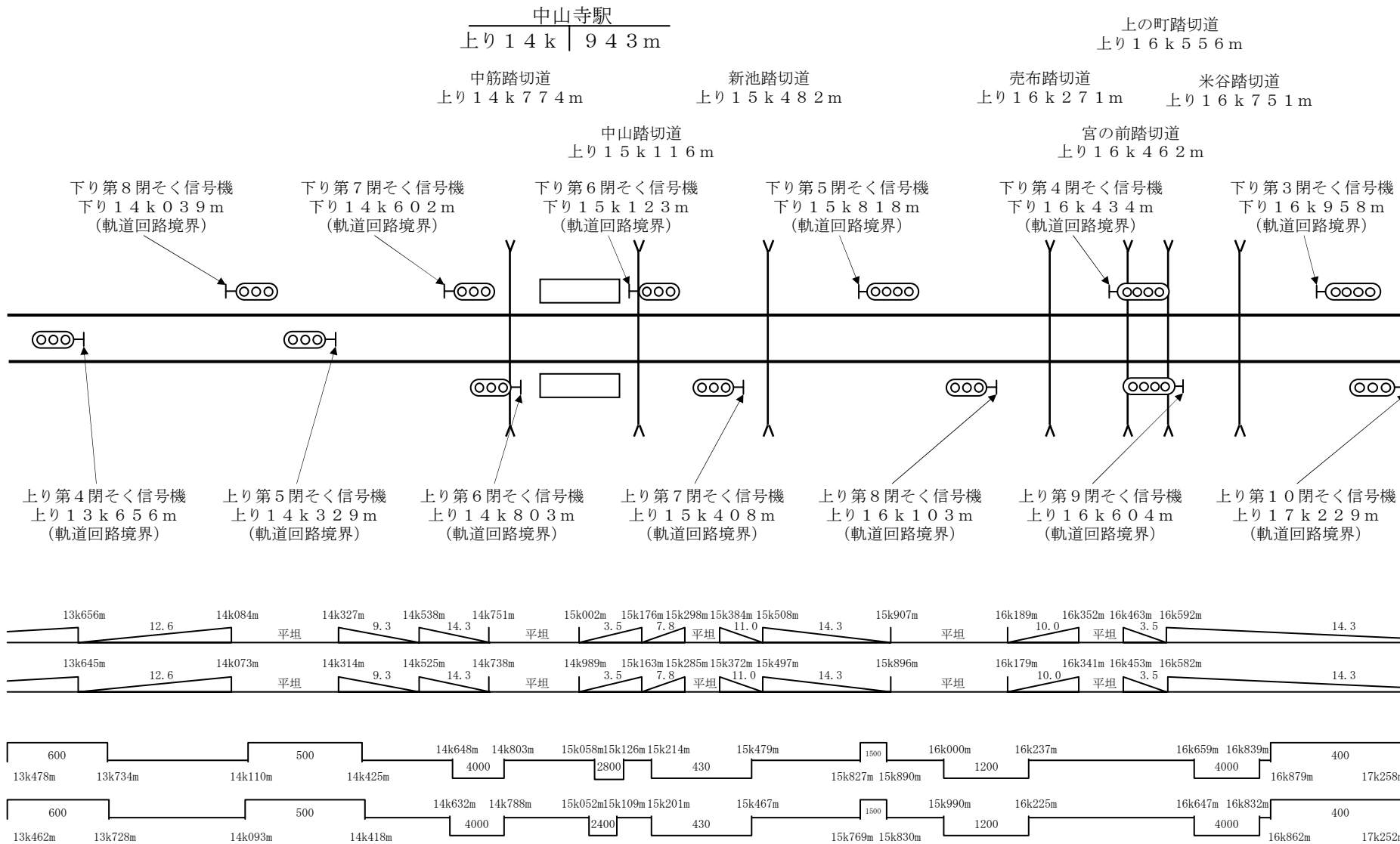


キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図 2 7 福知山線（尼崎駅～宝塚駅間）線路及び信号略図（7 / 8）

←尼崎駅方

福知山駅方→

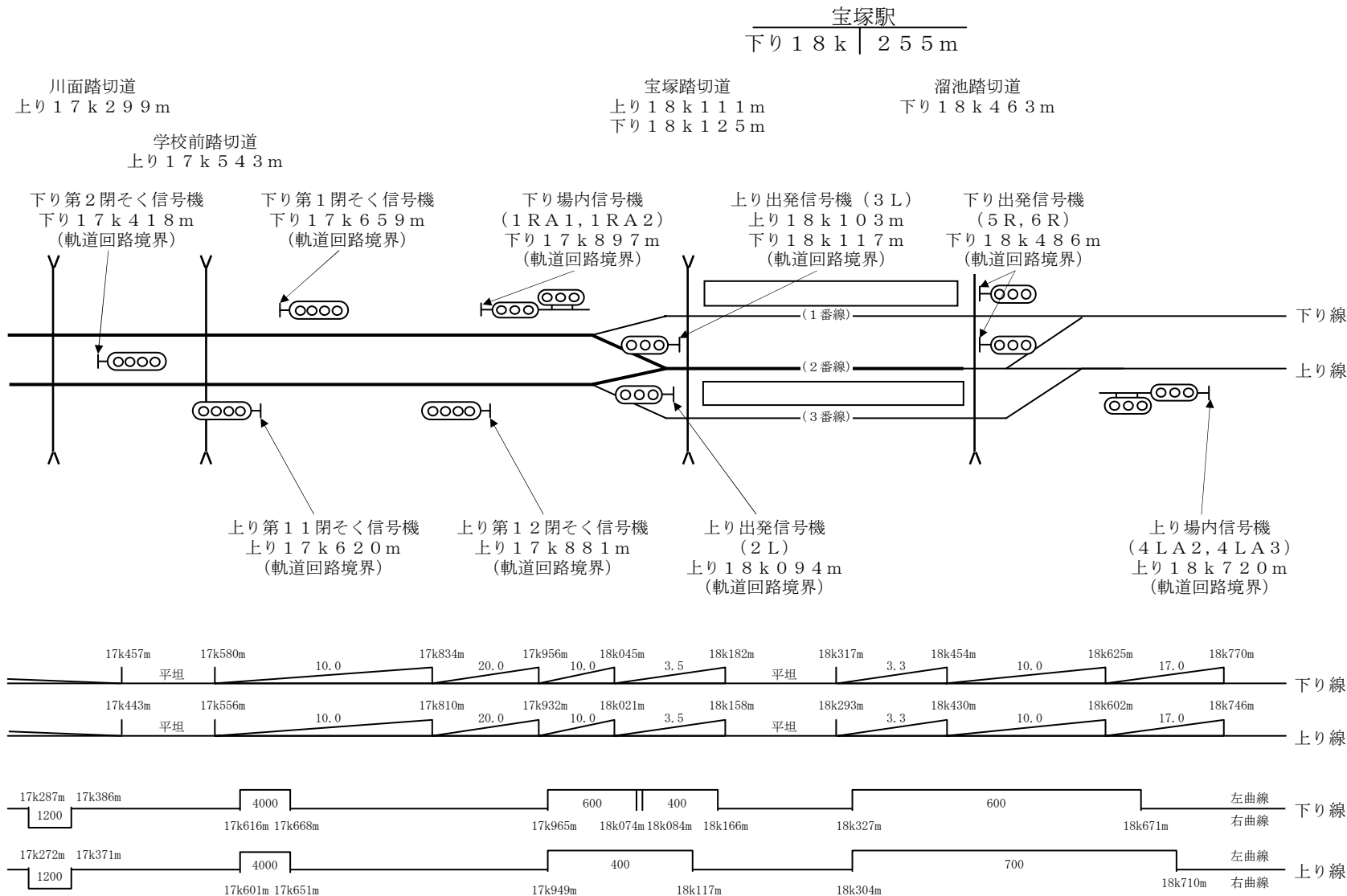


キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図 2 7 福知山線（尼崎駅～宝塚駅間）線路及び信号略図（8 / 8）

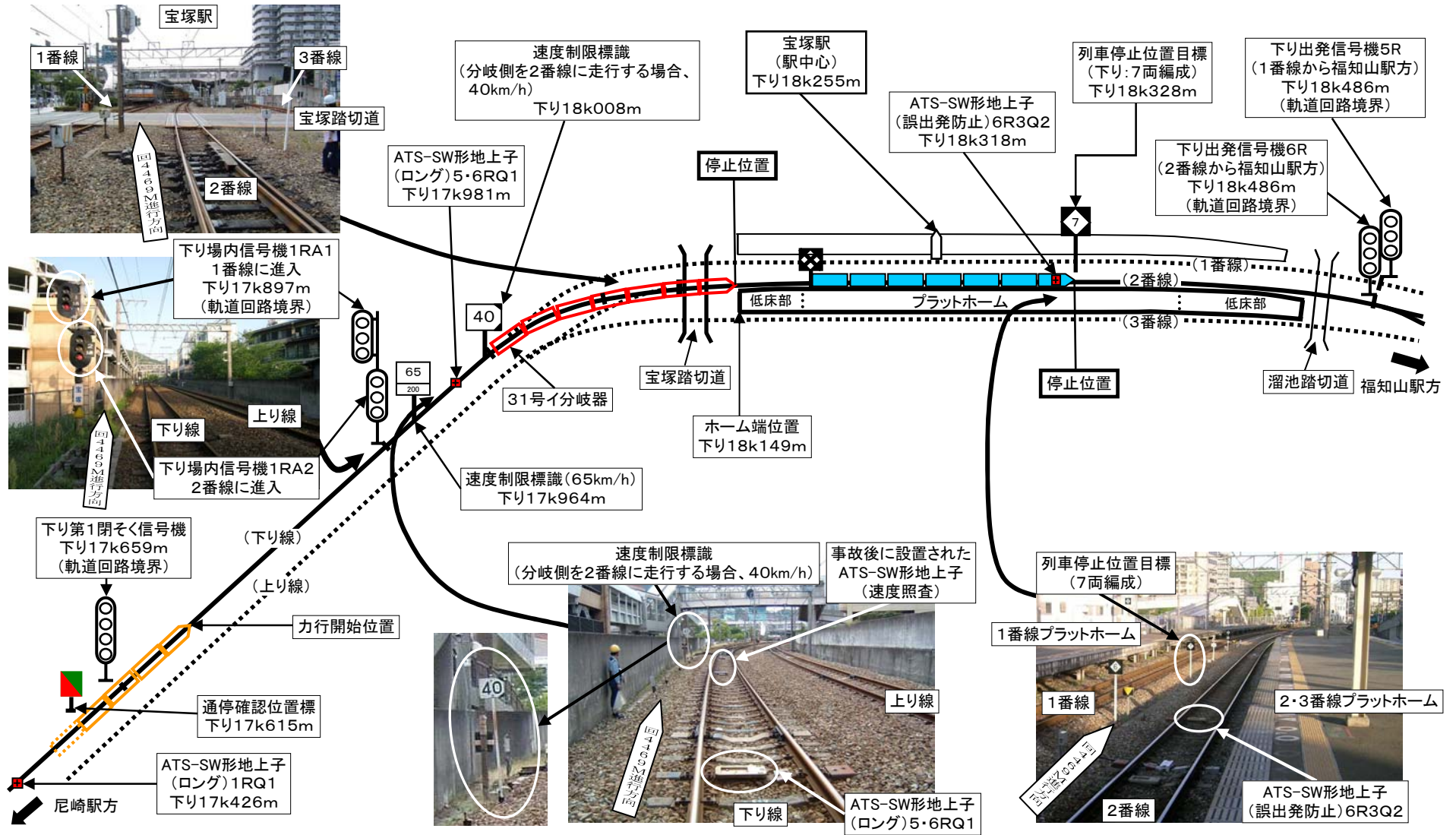
←尼崎駅方

福知山駅方→



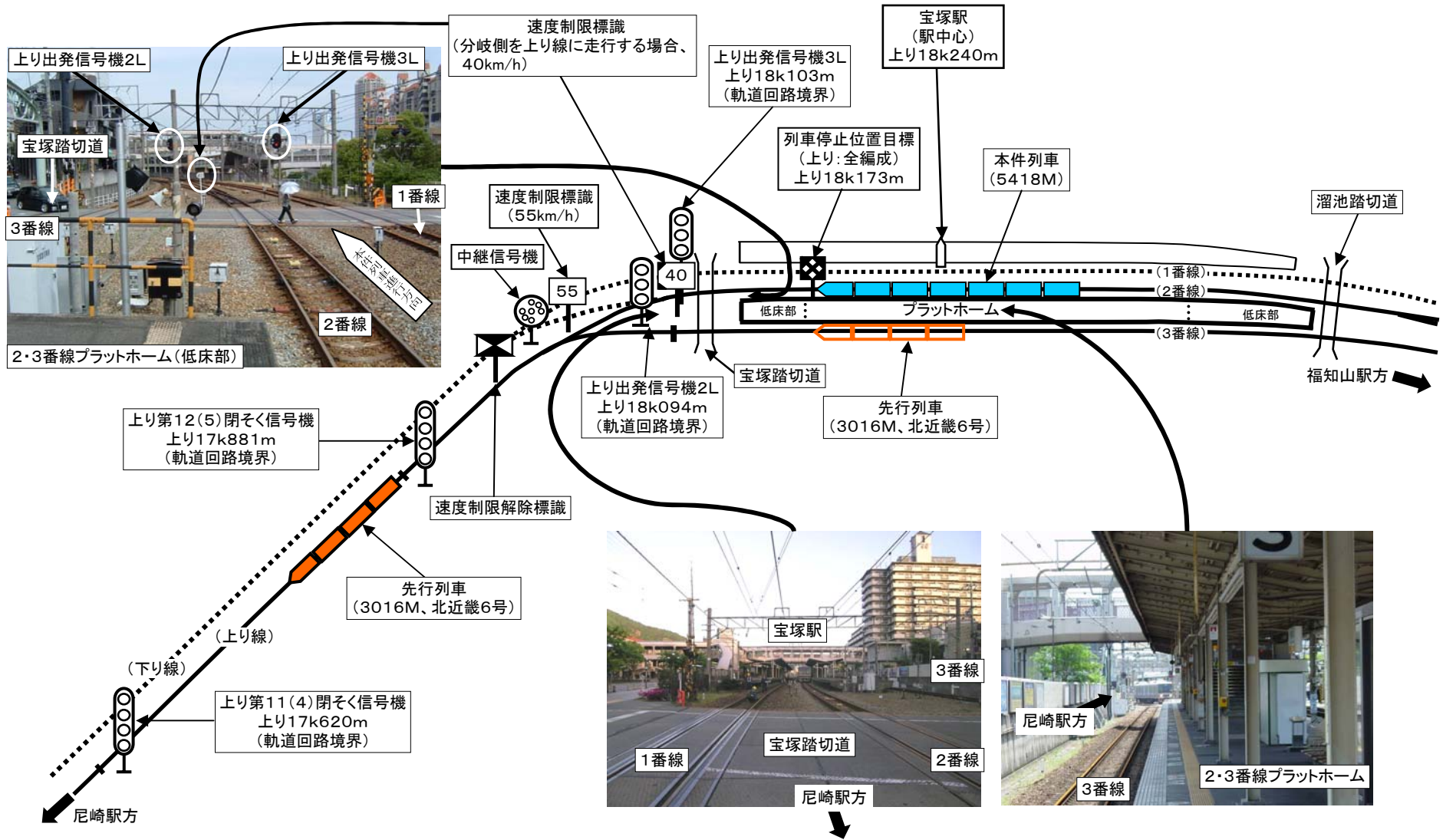
宝塚駅構内の下り線の線形は1番線を示す
宝塚駅構内の上り線の線形は3番線を示す
キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図 2 8 宝塚駅略図 (その1)



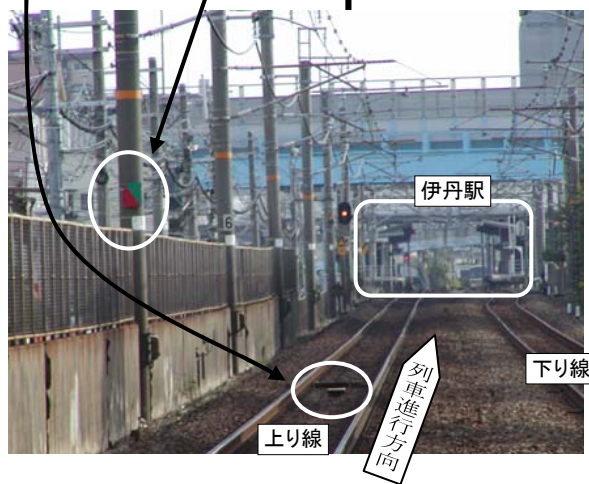
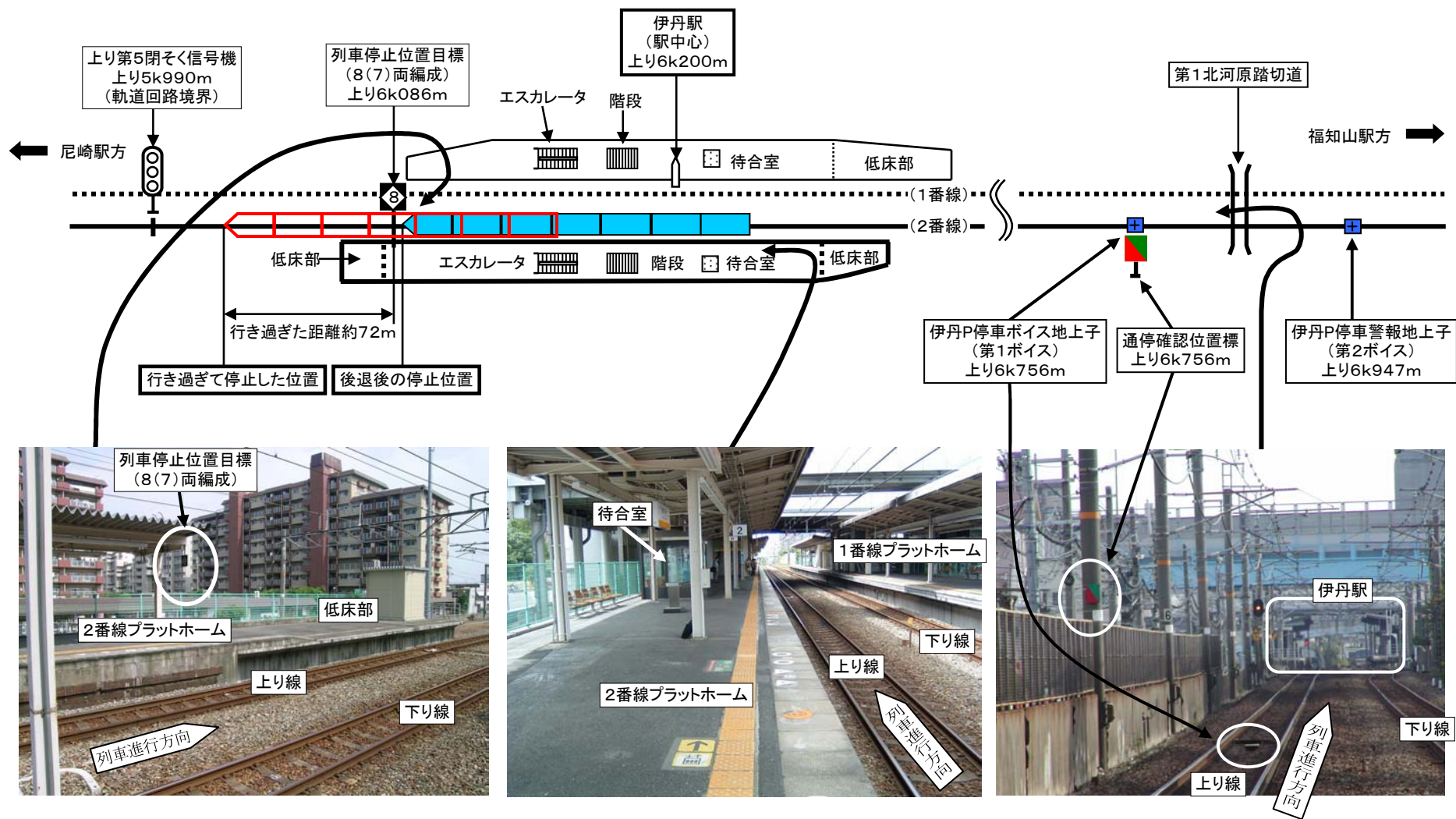
キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図 2 8 宝塚駅略図 (その 2)



キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図 2 9 伊丹駅略図



注: キロ程は、尼崎駅起点の実測キロ程である

付図30 本事故発生後の対向列車の運転士と輸送指令員C
との列車無線による交信記録ファイル
「204T092140a」の内容

(輸送指令員C)こちら輸送指令です。

呼ばれた乗務員、列車番号からどうぞ。

(対向運転士) えーと、こちら、3013M、3013Mの運転士です。

塚口駅手前の第一新、えー、横枕、えー、踏切、人身事故、えー、列車事故発生です。えー、列車が横を向いて、えー、線路上下線とも支障いたしております。ただいまから防護無線を発報してますどうぞ。

(輸送指令員C)5418M列車は何かと当たってるんですか。どうぞ。

(対向運転士) えー、現状が分りづらいですが、車両が横転、上下線とも、えー、上下線ともふさいでいます。

(輸送指令員C)車両横転して上下線ふさいでいる。防護無線発報して下さい。防護無線発報して下さい。防護無線発報して下さい。

防護無線発報して下さい。3013M、防護無線発報して下さい。
3013M運転士どうぞ。

(対向運転士) 3013M防護無線発報いたしております。

(輸送指令員C)はい。3013M運転士、防護無線発報内容了解です。

えー、それでは3013M、えー、分る範囲で結構です。詳しい内容を教えて下さい。
どうぞ。

(対向運転士) えー、列車が、えー、かなり大破しております。何両目か判りづらいですが、第1閉そく、下りの第1閉そく信号機あたり、列車が横転しております。横転、横を向いております。横転はしておりません。横を向いて、上下線とも支障しております。

(輸送指令員C)えー、第1閉そくあたりで、えー、横を向いて、倒れているということ、えー、踏切内、踏切で何かと当たったということでしょうか。どうぞ。

(対向運転士) えー、聞こえづらいです。…。

(輸送指令員C)踏切内で何かと衝突して脱線しているのでしょうか。どうぞ。

(対向運転士) えー、今のところ、えー、何かとぶつかっているような感じが無いのですが、横を向いて曲がっているので、何かと衝突したのだと思われます。どうぞ。

(輸送指令員C)横を向いて曲がっているので、何かと衝突したと思われるということ、内容了解です。

えー、それでは、3013M運転士そのままそこで待機。そのまま待機して下さい。どうぞ。

(対向運転士) 3013M運転士、そのまま待機了解しました。

(輸送指令員C)はい、そちら…。

3013M運転士で、再度、えー、横転している場所、もう一度、第1閉そく付近というのは内容理解できました。えー、詳しく教えて下さい。どうぞ。

(対向運転士) え、内容が聞き取りづらいです。もう1度お願い致します。どうぞ。

(輸送指令員C)えー、3013M運転士、えー、それでは携帯電話、異常時の携帯電話にて指令ま

で。

(対向運転士) ー応答なしー

(輸送指令員C) えー、異常時の携帯電話にて連絡下さい。どうぞ。

(対向運転士) すいません、あのー、雑音がうるさくて聞き取りづらいです。どうぞ。

(輸送指令員C) えーそれ、異常時の携帯電話にて連絡下さい。異常時の携帯電話にて連絡下さい。
どうぞ。

(対向運転士) ー応答なしー

(輸送指令員C) 3013M運転士、異常時の携帯電話にて連絡下さい。どうぞ。

(対向運転士) 申し訳ありません。あの、何をどうしたらいいんでしょう。聞き取りづらいです。雑音がひどくて聞こえづらいです。どうぞ。

(輸送指令員C) えー、3013M、とりあえず、車掌どうぞ。

(対向車掌) ー応答なしー

(輸送指令員C) 3013M運転士どうぞ。

(対向運転士) 3013M運転士です。どうぞ。

(輸送指令員C) 異常時の携帯電話にて無線、指令まで連絡下さい。どうぞ。

(対向運転士) えー、車掌を呼び出すという内容でよろしいでしょうか。

(輸送指令員C) 違います。異常時の携帯電話にて指令まで連絡下さい。どうぞ。

(対向運転士) ー応答なしー

(輸送指令員C) 異常時の携帯電話にて連絡下さい。どうぞ。

(対向運転士) ー応答なしー

※ … は不明瞭な部分

付図 3 1 本事故発生後の業務用携帯電話を使用する
本件車掌及び後続運転士と輸送指令員 B
との通話記録ファイル
「305T092016a」の内容

- (輸送指令員 B) はい。JR 西日本の指令です。どうぞ。
- (本件車掌) すいません。こちら5418Mの車掌です。
- (輸送指令員 B) 5418M車掌どうぞ。
- (本件車掌) えー、塚口から尼崎間走行中ですけど。
- (輸送指令員 B) 塚口、尼崎間はい。
- (本件車掌) はい。えーっと無線通じないもんで。
- (輸送指令員 B) 運転士の無線が通じない。はい。
- (本件車掌) 私も、何も入りませんので、電話かけました。
- (輸送指令員 B) はい。どうぞ、内容どうぞ。
- (本件車掌) えーっ、と伊丹を行き過ぎて指令に連絡したんです。その後、運転士さんがいう、いう合図で運転士さんが急ブレーキ取りまして。
- (輸送指令員 B) うん、ちょっと意味が分かんないやけど。伊丹の所定位置を行き過ぎて止まったということ。
- (本件車掌) ちょっと前行き過ぎて、そのまま発車したんです。
- (輸送指令員 B) えー、車掌さん落ち着いてゆっくりしゃべってよ。
- (本件車掌) はい。伊丹駅を後部限界過ぎまして、で、所定位置戻しまして、発車した後に連絡したんです。指令の方に。それで話をして、あと「運転士さん」とゆうて、あの、指令が運転士さんの方に連絡したんです。そのあと、急ブレーキが掛かりまして停車中です。
- (輸送指令員 B) 今、まっどるとということ。
- (本件車掌) はい。
- (輸送指令員 B) 何で、止まっどるの。
- (本件車掌) ちょっと分かりません。
- (輸送指令員 B) 運転士に、無線通じなければ、運転士に、えー、運転士に非常時用の携帯でかけてくれと「ブーブーブ」で鳴らして。
- (本件車掌) あ、すいません。今、あの、脱線しております。
- (輸送指令員 B) 脱線しとる。
- (本件車掌) 脱線しとります。
- (輸送指令員 B) えー、えー何。
- (本件車掌) 脱線です。
- (輸送指令員 B) 何しとる。もう一回ゆっくりゆうて。
- (本件車掌) 脱線しております。
- (輸送指令員 B) 脱線？
- (本件車掌) 脱線です。脱線事故です。

(輸送指令員B) え一つ。列車が脱線してるということ。
(本件車掌) そうです。
(輸送指令員B) あー、それは何、車と当たっておる、とかそういうこと。
(本件車掌) そうじゃないですけど、前、前が、ちょっとよく見えなくてね。
(輸送指令員B) うん。前はよく見えなくて。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 脱線しているかもわからんということ。
(本件車掌) 脱線してます。線路から完全にはみ出しております。
(輸送指令員B) ちょっと、車掌さんそのまま待つてよ。
(輸送指令員B) 運転士さん。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 車掌さん。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) まずね、今、止まるとる位置は、止まっている位置は。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 運、車掌さんの真横を見て電化柱の番号か何か分かりますか。
(本件車掌) えー、番号は分からないんですけど、〇〇自動車工業ちゅうとこの手前です。
(輸送指令員B) 〇〇自動車工業の手前。
(本件車掌) 手前ゆうか、その横に止まっております。
(輸送指令員B) ほならね。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) え一つと、どういふことかよくわからんのやけども、電話このままの状態でね。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) えー、まずは状況を教えてくださいな。ほんで。
(本件車掌) 状況ですか。
(輸送指令員B) うん。
(本件車掌) 無線が完全に通じないもんでね、呼び出そうとしても。それで、急ブレーキ掛かったもんで、お客さんがみはりまして、「どうされたんですか。」と言ったら、「前、脱線してる。」ということで、お客さんが。
(輸送指令員B) そしたら車掌さんね、一遍進行左側、列車から降りて、一遍、その前に走ってください。
(本件車掌) あ、分かりました。
(輸送指令員B) 電話はこのまま繋がりますから。
(本件車掌) 分かりました。
(輸送指令員B) うん。
(本件車掌) このまま、ほんなら、行ってみます。
(輸送指令員B) ほんで、車掌さん。
(本件車掌) 今から行きますんで。
(輸送指令員B) 早く行って。車掌さん。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 今どこにおる。
(本件車掌) 今、あの、あの、線路に降りております。

(輸送指令員B) それで。
(本件車掌) 見に行ってます。
(輸送指令員B) うん。
(本件車掌) ちょっと、見に行きますんで。
(輸送指令員B) うん。
(本件車掌) 降りて、道路際の方行ってます。道路際まで行っております。
(輸送指令員B) 車掌さん。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 車掌さん、今どこまで来た、車掌さん。
(本件車掌) 負傷者がたくさんですんで、恐れ入ります。
(輸送指令員B) 負傷者がたくさんおるといふことやな。それは、それは列車に乗っているお客様ゆうこと？
(本件車掌) そうです。
(輸送指令員B) うん。そんでね、車掌さん。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 前に、前、前まで行ってもらっとるか。もう。
(本件車掌) ま、前ですか。
(輸送指令員B) 列車の運転席まで行ってもらった。前の運転士のところまで。
(本件車掌) 運転士さん、ちょっと、あの一。
(輸送指令員B) ほならね、今、車掌さんどこにおるの。
(本件車掌) えーっと、一番前の方でなんですけど。
(輸送指令員B) ほんなら、その列車は、その列車はなんで脱線しとるのか。自動車とぶつかつとるとかそういうことで、そういうことなんですか。
(本件車掌) 自動車じゃないと思います。
(輸送指令員B) 自動車ではないけども。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) ほんならね、それ7両編成やわな。
(本件車掌) はい、そうです。
(輸送指令員B) 7両編成で前の方はどういう状況になってますか。
(本件車掌) 前の方は、もう、完全にグチャグチャになってます。
(輸送指令員B) グチャグチャになつとると、何がグチャグチャになつとるの。
(本件車掌) えー、へこんだ状態になってます。運転士さん、運転士さんの方が。
(輸送指令員B) 運転士の、一番先頭車がグシャグシャって、意味が分からんのやけど。
(本件車掌) あの、事故におうた車の状態、考えていただいたら分かると思います。
(輸送指令員B) だからそれは、自動車と衝撃してるとかそういうことなんですか。
(本件車掌) 自動車とは衝突しておりません。
(輸送指令員B) 自動車と衝突してないのに何で、自動車と衝突していないのに脱線しとるといふことですか。
(本件車掌) そうです。スピードか、出し過ぎか、あれなんかちょっと分からんですけど。
(輸送指令員B) ほんで、運転士は今どこにいますか。
(本件車掌) 運転士さんですか。
(輸送指令員B) うん。

(輸送指令員B) 車掌、5418M車掌、当該の車掌。
(本件車掌) はい。救急車の手配よろしくお願い致します。あの一。
(輸送指令員B) もし。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 車掌さん。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 運転士は、ほな、近くにいますの？
(本件車掌) いや、おら、いないです。
(輸送指令員B) 運転士がいない。うん。
(本件車掌) へっこんだ状態になってます。
(輸送指令員B) そんで、先頭車の状況をゆっくりゆうてよ。
(本件車掌) 先頭車は、えーっと、脱線した状態で、横になっております。あの。
(輸送指令員B) 大阪に向いて、右側にゆがんでるの。それとも、左側にゆがんでるの。
(本件車掌) 左側です。
(輸送指令員B) 左側に向かって、傾いているんだね。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) ほならね、そこに行くまでに、ほんまにね、あの一踏切ありましたか。
(本件車掌) 踏切と、ありますけど、なんもありません。
(輸送指令員B) なんでそれが、先頭車両が、運転席が潰れている状況なのですか。
(本件車掌) そうです。
(輸送指令員B) 運転席が潰れている。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 進行方向左側に先頭車両だけが傾いていますか。
(本件車掌) 傾いて一。
(輸送指令員B) 傾いてるのは何両目と何両目が傾いてますか。
(本件車掌) 1両目、2両目、3両目です。
(輸送指令員B) 1両目、2両目、3両目とも傾いている。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) ほならね、とこ下、床下を見てもらってね。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 台車、車輪はレールからはずれて脱線していますか。
(輸送指令員B) 車掌さん。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) 車掌さん。
(本件車掌) はい。はい。
(輸送指令員B) 現地に、ほな、警察や消防が来とるゆうことですか。もう。
(本件車掌) 来ております。
(輸送指令員B) 車掌さん、今誰としゃべったんのよ。
(本件車掌) 警察の人です。
(輸送指令員B) 警察の人来とるんやね。
(本件車掌) はい。
(輸送指令員B) うん。

(本件車掌) あの。

(輸送指令員B) とりあえず、私の言うことをね、もう一回整理しますよ。

(本件車掌) はい。

(輸送指令員B) 車と当たったようなことはないと思うんやけども。

(本件車掌) はい。

(輸送指令員B) 先頭車両の運転台の方が潰れていると。

(本件車掌) そうです。

(輸送指令員B) それで、前から1両目、2両目、3両目が進行方向左側に傾いている。

(本件車掌) 傾いて、あの、副本線の方に、あの、2両目と3両目、2両目がこっちに傾いている。副本線というか、下りの方に。こちらの方に。

(輸送指令員B) 1両目は左側、2両目は何処に傾いておるって？

(本件車掌) 左側です。

(輸送指令員B) 1両目も2両目も左側に傾いているね。間違いないね。

(本件車掌) はい。

(輸送指令員B) 3両目は。

(本件車掌) 3両目は、3両目、3両目はちょっと分からないです。

(輸送指令員B) 分からなかったら分からないでいいですわ。

(本件車掌) はい。

(輸送指令員B) ほならね、とこ下、床下の台車を見てもらったら、車輪とレールははずれますか。脱線していますか？脱線はしとんの？車掌さん。

(本件車掌) はい。はい。

(輸送指令員B) いいですか、床下の台車を見てもらって。

(本件車掌) はい。

(輸送指令員B) えー、車輪は脱線していますか。まず1両目は？

(本件車掌) 1両目は、脱線しております。

(輸送指令員B) 4軸とも脱線か。

(本件車掌) はい。

(輸送指令員B) 4軸ともね。

(本件車掌) はい。

(輸送指令員B) 2両目は。

(本件車掌) 2両目は、3両目と2両目の間に入っております。

(輸送指令員B) えー。

(本件車掌) 3両目と2両目の間に入っているような状態です。

(輸送指令員B) 何だって、良く分からんな。2両目は脱線しているんですか。

(本件車掌) 2両目、はい。

(輸送指令員B) 2両目と3両目が何だってゆうた。今？

(本件車掌) えー、食い込んでいるような状態なととる。

(輸送指令員B) 食い込んでいる。

(本件車掌) はい。

(輸送指令員B) 2両目と3両目が食い込んでるんですね。

(本件車掌) はい。はい、そうです。

(輸送指令員B) 分かりました。ほならね、今、JRの社員は車掌さんと誰が居ますか。

(本件車掌) えー、運転士さんです。ちょっとお待ち下さい。

(輸送指令員B) 運転士にこの電話変わってください。

(本件車掌) はい。

(後続運転士) ももし。

(輸送指令員B) 運転士さん。

(後続運転士) 後続ですよ。

(輸送指令員B) えー。

(後続運転士) 後続列車の運転士ですよ。

(輸送指令員B) 後続の運転士さんな。

(後続運転士) はい。

(輸送指令員B) 当該列車の運転士はおらんか。

(後続運転士) ぼくも探してるんですけど。

(輸送指令員B) いないの。

(後続運転士) 居ないんですよ。で、ちょっと良く分からないんですけど、もう、電車がグシャグシャで、もう、3両分くらいグシャグシャの車両あるんで、何処が先頭車両か、ちと分からないんですよ。

(輸送指令員B) あーそ、そんなにひどいの。

(後続運転士) もうグシャグシャです。上下線、上下線に渡って、もう車両がもう横に倒れて。

(輸送指令員B) 完全に横転している。倒れてるの。

(後続運転士) 横転というよりも。

(輸送指令員B) 傾いているの。

(後続運転士) いいえ、そういう次元ではなくて。

(輸送指令員B) うん。

(後続運転士) 前、一番、えー数えたら3両目くらいは、4両、3両、4両分くらいは、グシャグシャになって、なんて言うか、原形を留めずにプレスされて、こう。

(輸送指令員B) ほならね、後続の運転士さん。

(後続運転士) はい。

(輸送指令員B) 何が原因だと思われる。

(後続運転士) 僕が最初に思ったのは、車と衝突したように思うんですけど、どうも、その、ぶつかった相手の車のようなものがないんですよ。回りに何も。

(輸送指令員B) うん。

(後続運転士) 電車の残骸だけが。

(輸送指令員B) うん。

(後続運転士) 散らばっていて。

(輸送指令員B) うん。

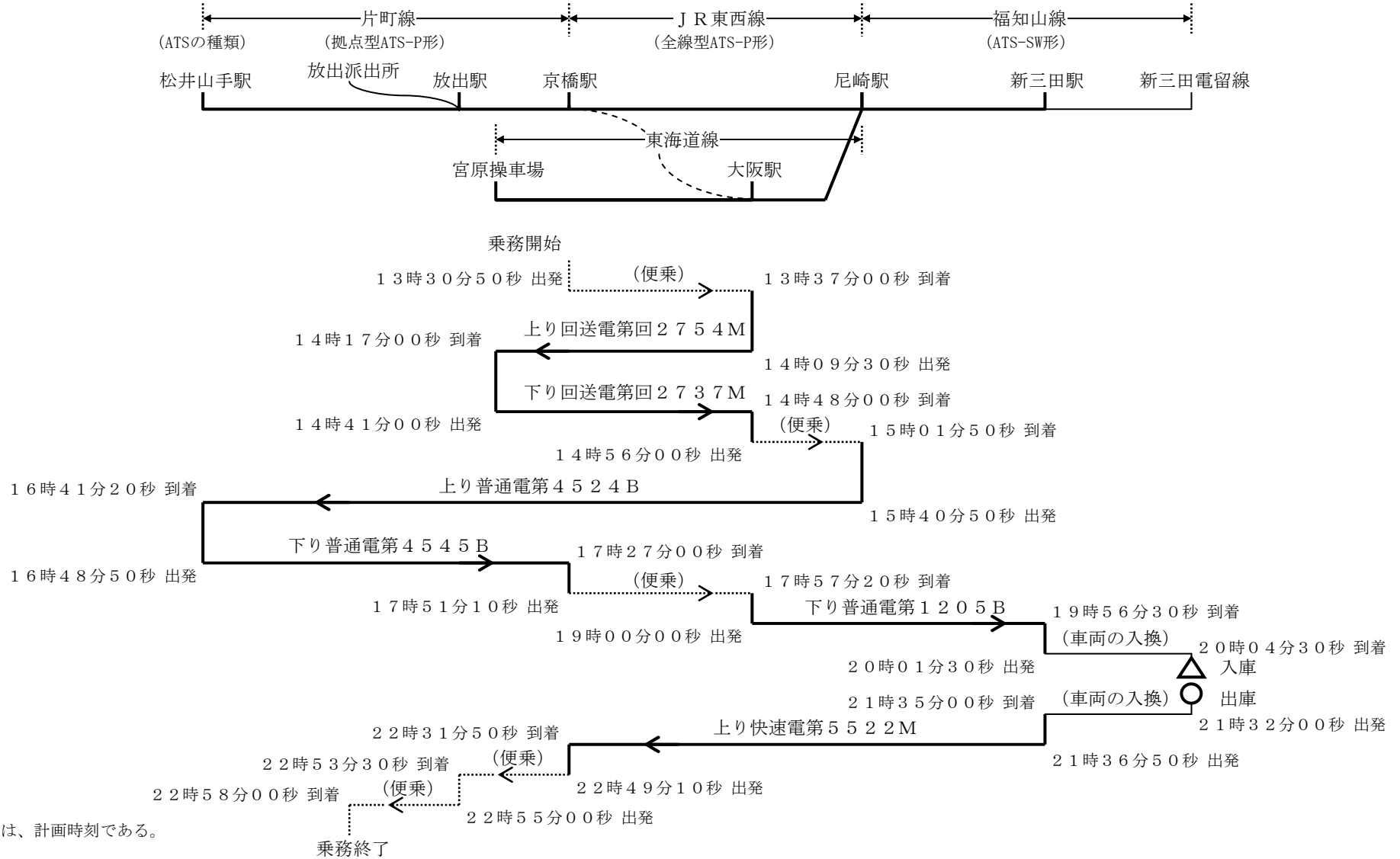
(後続運転士) 両脇の線路の、線路のフェンスが、フェンスが、あの、物が突き破って、車道の方にも電車が飛び出ているんですよ。

(輸送指令員B) よっしゃ、このまま電話を切らんと、このまま待つてよ。

(後続運転士) はい。

付図 3 2 運転士の乗務行路 (その 1) (前日)

平成 1 7 年 4 月 2 4 日 (日)

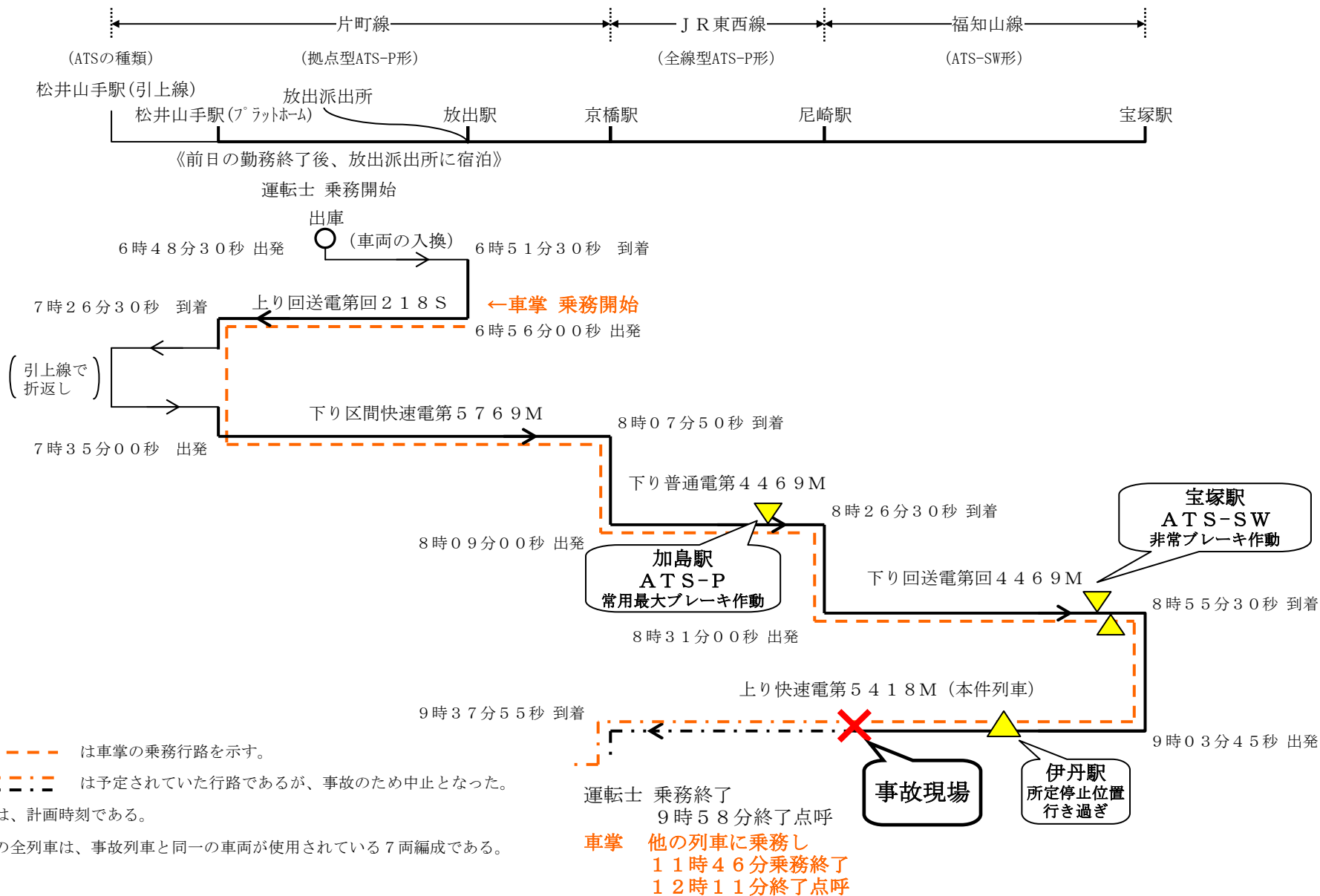


※時刻は、計画時刻である。

《勤務終了後、放出派出所に宿泊》

付図32 運転士の乗務行路（その2）（当日、運転士及び車掌）

平成17年4月25日（月）



付図 3 3 健康診断及び医学適性検査の検査項目

| 健康診断 | 検査項目 |
|---------|---|
| 採用時健康診断 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 一般状態に関する検査 既往歴及び業務歴 自覚症状及び他覚症状 血圧の測定 心電図検査 その他管理医が必要と認める検査 2. 視器に関する検査 視力 色覚 疾患 3. 聴器に関する検査 聴力 疾患 |
| 定期健康診断 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 既往歴及び業務歴の調査 2. 自覚症状及び他覚症状の有無の検査 3. 身長、体重、視力及び聴力の検査 4. 胸部エックス線検査及びかくたん検査 5. 血圧の測定及び尿中の糖並びに蛋白の有無の検査 6. 貧血検査 7. 肝機能検査 8. 血中脂質検査 9. 血糖検査 10. 心電図検査 |
| 医学適性検査 | 検査項目 |
| | <ol style="list-style-type: none"> 1. 視器の検査 視力 色覚 視野 光覚 疾患 その他管理医が必要と認める検査 2. 聴器の検査 聴力 疾患 平衡機能 音声言語 その他管理医が必要と認める検査 3. 循環器の検査 問診（既往歴、家族歴、自覚症等） 聴打診 血圧 検尿（蛋白、糖の検査） 心電図 4. 梅毒血清反応の検査 問診（既往歴、家族歴、自覚症状等） 視診 血液の検査 その他管理医が必要と認める検査 5. その他の検査項目 神経及び精神の疾患 言語機能 運動機能 中毒 その他 |

※ 定期健康診断の3. 身長検査、4. かくたん検査及び5. 尿中の糖の検査並びに6. から10. までの検査については、管理医が必要でないとき、省略することができる。

付図 3 4 睡眠時無呼吸症候群の診断のためのチェックシート

別紙 2

《 チェックシート 》

勤務場所 宇橋電庫区
 姓 名 運転士
 氏 名
 社員番号
 記入日 17年 2月 17日

○チェック項目 1

以下の 1～8 の状況下でうとうとしてしまったり、眠ってしまったことはありませんか？最近の日常生活を思い出して、答えてください。また、質問の中には最近行っていないものが含まれている場合もあるかもしれませんが、そうした場合、ご自分がそうした状況下にあると仮定してお答えください。それぞれの状況下で最も自分にあてはまるものを選び、最後にそれぞれの点数を合計してください。

【数字の都合い】

- 0：決して眠くならない。
- 1：ときどき、居眠りしてしまう。
- 2：居眠りすることがよくある。
- 3：だいたいいつも居眠りしてしまう。

| 状況 | 点数 | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-----|
| 1. 座って読書しているとき | <input checked="" type="radio"/> 0 | 1 | 2 3 |
| 2. テレビを見ているとき | 0 | <input checked="" type="radio"/> 1 | 2 3 |
| 3. 公の場所で座ってなにもしないとき (たとえば劇場や会議) | <input checked="" type="radio"/> 0 | 1 | 2 3 |
| 4. 1時間続けて車に乗せてもらっているとき | <input checked="" type="radio"/> 0 | 1 | 2 3 |
| 5. 午後横になって休息するとき | 0 | <input checked="" type="radio"/> 1 | 2 3 |
| 6. 座って誰かと話をしているとき | <input checked="" type="radio"/> 0 | 1 | 2 3 |
| 7. 昼食後 (お酒を飲まずに) 静かに座っているとき | <input checked="" type="radio"/> 0 | 1 | 2 3 |
| 8. 自分が運転をしており、交通渋滞で 2～3 分止まっているとき | <input checked="" type="radio"/> 0 | 1 | 2 3 |

合計点 2

○チェック項目 2

| 状況 | 有無 |
|---|--|
| ・寝ている間に息が止まること (約 10 秒以上) を家人もしくは友人等から指摘されたことがありますか | ある <input type="radio"/> ない <input checked="" type="radio"/> |

○その他

| 質問 | 回答 |
|---|---|
| ・現在、睡眠時無呼吸症候群 (SAS) の治療を受けていますか。 | はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> |
| ・前回、SAS の簡易検査 (家で測定器を指に装着して行う検査) を受けましたか。 | はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> |
| ・前回、SAS の精密検査 (鉄道病院に泊まって行う検査) を受けましたか。 | はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> |

付図 3 5 運転法規の補助教材における制限速度に関する記述

運転速度

運転速度を決める上で一番重要なことは、いかなる場合でも「安全」に運転できる速度であるということです。自動車の場合は、高速道路と一般道路、自動車とミニバイクというように道路の状況や車両構造の違いにより、運転速度が決められています。

鉄道の場合も、線路の状況や車両構造の違い、入換運転など運転するときの条件の違いにより、速度が決められています。

いろいろな速度の制限がありますが、制限のなかで最も低い速度で運転します。運転速度を守ることは、列車を安全に運転する上での絶対の条件です。



曲線（カーブ）における制限速度

カーブを走る列車には、外側に飛び出そうという力（遠心力）が加わり、限度を超えると脱線の危険性があります。列車がカーブを安全に走れる速度を決めたのが、曲線における制限速度です。

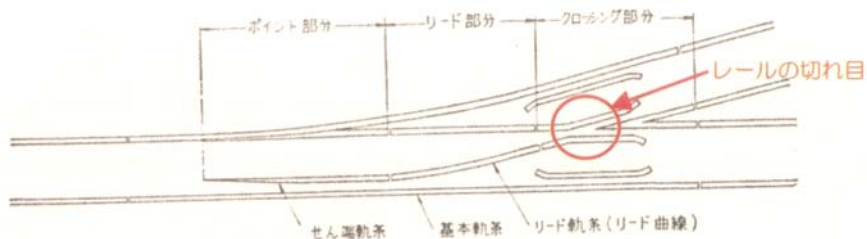
速度をオーバーするとカーブを飛び出しちゃう



分岐器における制限速度

列車が分岐器部分を通過する際には、さまざまな速度制限を受けます。

例えば、分岐器の直線側を通過する場合、平たん線で直線であっても、分岐器があるとレールに切れ目ができ、レールおよび列車に対して大きな衝撃を与えるため分岐器の種類により速度が制限されることがあります。



また、分岐器の分岐側を通過する場合、分岐器の箇所は曲線の一つと考えることができ、曲線と同様の理由により速度が制限されますが、単なる曲線より制限が大きいのは、分岐器の箇所では所定の高さのカントを設けることができないからです。

付図 3 6 教育訓練の実施状況

<平成16年度京橋電車区訓練内容>

| 月 | 時間 | 項目 | 内容 |
|-----|----|------------------------------------|---|
| 4月 | 2h | 机上訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・架線への飛来物付着を発見した時の取扱い ・禁止事項の変更 ・車内等で不審物を発見した時の取扱い |
| 5月 | 2h | 現車訓練 (207系) ・放出派出所 | <ul style="list-style-type: none"> ・機器故障時の取扱い ・事故防止危険予知訓練 |
| 6月 | 2h | 机上訓練 シミュレータ訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・運転中、暴風に遭遇した時の取扱い ・停止位置を行過ぎた時の取扱い ・列車防護について ・禁止事項 |
| 7月 | 2h | シミュレータ訓練 現車訓練 (103系) ・森ノ宮電車区 | <ul style="list-style-type: none"> ・停止位置を行過ぎた時の取扱い ・起動不能の場合の取扱い |
| 8月 | 2h | 机上訓練 シミュレータ訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・信号機故障時の取扱い ・運転線路変更時の取扱い |
| 9月 | 2h | 机上訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・信号機故障時の取扱い ・尼崎、京橋駅発車時の注意点とその取扱い ・駅間に停止した後続列車を次駅に収容する場合の取扱い |
| 10月 | 2h | 現車訓練 (207系) ・放出派出所 | <ul style="list-style-type: none"> ・非常ブレーキが緩まない場合の取扱い ・ブレーキ装置故障時の取扱い |
| 11月 | 2h | 机上訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・出発合図について ・先月の振返り (非常ブレーキについて) ・地震発生時の取扱い ・出発信号機が使用出来ない時の取扱い |
| 12月 | 2h | 現車訓練 (103系) ・森ノ宮電車区 | <ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキ故障の場合の取扱い ・電動発電機が故障した場合の取扱い |
| 1月 | 2h | 机上訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・信号機故障時のポイントの取扱い ・異なる車種を併結する場合の取扱い ・救援列車の取扱い |
| 2月 | 2h | 現車訓練 (207系) ・放出派出所 | <ul style="list-style-type: none"> ・異常時の指令への連絡及び復唱 ・ドア故障の場合の取扱い |
| 3月 | 2h | 机上訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゆめ咲線単線運転の取扱い ・非常報知灯の点灯を発見した時の取扱い |

<平成17年度京橋電車区訓練内容>

| 月 | 時間 | 項目 | 内容 |
|----|----|------------------|---|
| 4月 | 2h | 机上訓練 シミュレータ訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゆめ咲線単線運転の取扱い ・運転取扱い |